

E

情報を見る

ETC 情報を見る	E-2	交通情報／一般情報を選局する	E-18
交通情報(VICS 情報)／一般情報の受信 について	E-4	自動選局	E-18
交通情報(VICS 情報)について	E-5	自動選局を止める	E-19
VICS 情報の更新に伴う表示変更について	E-6	手動選局	E-20
交通情報(VICS 情報)とは	E-7	エリア選局	E-21
表示について	E-7	プリセット(保存)する	E-22
マーカー一覧表	E-9	プリセット(保存)呼び出しをする	E-23
VICS 放送局	E-9	プリセット(保存)の上書きをする	E-24
一般情報について	E-10	エコドライブ情報を設定する	E-25
一般情報とは	E-10	エコドライブ設定をする	E-27
表示について	E-10	評価履歴を見る	E-28
一般情報の内容(番組)について	E-10	グラフ表示で見る	E-28
一般情報放送局	E-10	評価履歴を削除する	E-29
交通情報／一般情報の操作の流れ	E-11	登録地点の編集	E-31
情報の消去について	E-11	登録地点を並び替える	E-36
受信する情報を選ぶ	E-12	自宅／登録地点の地図を呼び出す	E-38
交通情報(文字情報)／一般情報を見る	E-13	自宅／登録地点を削除する	E-39
交通情報(図形情報)を見る	E-15	SDカードから地点を登録する	E-41
緊急情報を見る	E-16	パーソナルHPと同期について	E-43
緊急情報について	E-17	軌跡を使う	E-44
		internavi 情報／internavi ドライブ情報 について	E-46
		本体情報を見る	E-47

本機に別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)を接続している場合に本機でETCの利用履歴や、ETC管理情報を表示することができます。

1 **MENU** を押す。

2 **情報** → **ETC情報** をタッチする。

： ETC情報画面が表示されます。



3 履歴または管理情報を表示する。

■ 車載器情報を表示する場合

① **車載器情報** をタッチする。

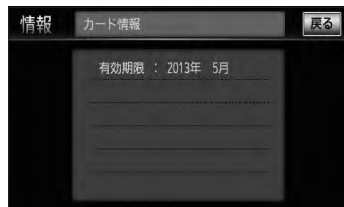
： ETC本体の登録内容が表示されます。



■ カード情報を表示する場合

① **カード情報** をタッチする。

： カード情報内容が表示されます。



■ **履歴を見る場合**① **利用履歴** をタッチする。

：今までの利用履歴が最大100件まで日付の新しい順に表示されます。

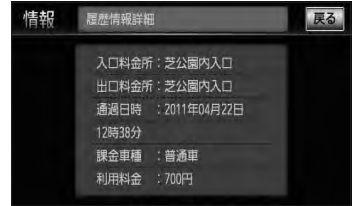
② **履歴** をリストから選択し、タッチする。

：履歴の詳細情報が表示されます。



アドハイス

地図ソフトに収録されていない料金所につきましては、入口／出口料金所の名称は“登録なし”と表示されます。



4

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。



アドハイス

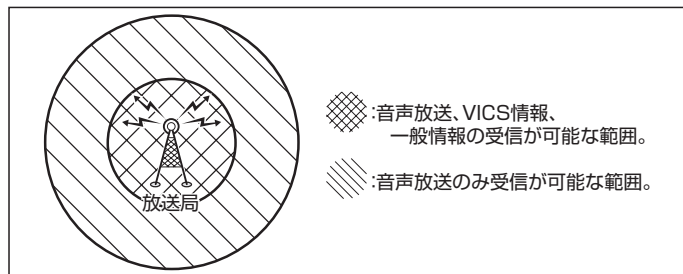
別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)を接続すると、上記の方法でETC情報を確認することができます。接続可能なETC車載器(ナビ連動タイプ)について詳しくは、Honda販売店へご相談ください。

E-4 交通情報(VICS情報)／一般情報の受信について

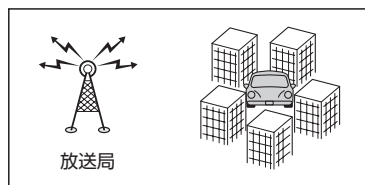
- 電波が強くなければ、これらの情報は受信できません。
従って、受信できるエリアも、音声放送に比べ、かなり狭い範囲に限られます。

解説

VICS情報、一般情報は、デジタルデータにされ、FMラジオ放送局の電波の一部を使って送られてきます。デジタルデータは、正確に受信する必要があるため、電波が強い場所でなければ、受信できません。従って、お手持ちのラジオで、FMラジオ放送局から送られてくる音声放送が聞けたとしても、その放送局から送られてくるVICS情報、一般情報は受信できない場合があります。VICS情報、一般情報が受信できるエリアの目安は、音声放送が受信できる限界の距離の約半分の距離です。



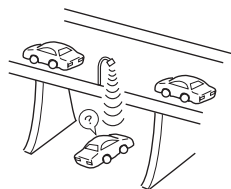
- 放送局からの距離は、受信可能範囲であっても、山、ビルなどの障害物によって電波がさえぎられ、受信できない場合があります。



- すべてのFMラジオ放送局でVICS情報、一般情報を放送しているわけではありません。
情報を放送している放送局については、「VICS放送局」E-9／「一般情報放送局」E-10をご覧ください。

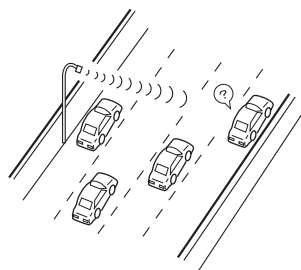
<一般道路走行中には>

- 高速道路と交差する道路や、近くを平行して走る道路などでは、高速道路のVICS情報を受信することがあります。



<高速道路走行中には>

- トンネル内や幅員の広い道路では、VICS情報を受信できないことがあります。
- 豪雪や豪雨時には、VICS情報を受信しにくいことがあります。



VICS(Vehicle Information and Communication System)とは、日本道路交通情報センターからの情報をもとにした道路情報サービスです。

渋滞情報、所要時間、事故情報、道路工事情報などが数分ごとに更新され、更新された情報が本機に表示されます。

本機は、内蔵のFM多重受信機でNHK-FMなどのFM文字多重放送を受信し、広域の交通情報を表示します。



アドバイス

表示されるFM VICS 情報は、あくまでも参考です。実際の交通規制や道路状況を確認してください。

VICS 情報の更新に伴う表示変更について

ナビゲーションおよび地図ソフトを購入して3年ほど経過すると、地図画面で渋滞情報が表示されない場所が出る場合が次第に増えます。この現象が起きるのは、レベル3の地図情報のみで、レベル1の文字情報・レベル2の図形情報では従来どおり表示されます。

この現象の原因は、VICSセンターの採用するVICSリンク(主要交差点ごとに道路を区切った単位)というデータ方式にあります。道路の新設や改築、信号機の設置などで交通情報が変化する場合は、適宜VICSリンクの追加や変更が行われます。そのため、新しいVICSリンクによって提供された情報は、変更前のVICSリンクでは表示されなくなります。ただし、情報提供サービス維持のため、変更後の3年間は、旧VICSリンクにも従来どおりの情報を提供する仕組みになっています。

VICSリンクは毎年更新されますので、できるだけ新しい地図のご利用をおすすめいたします。現在お使いのナビゲーションまたは地図ソフトの対応などにつきましては、弊社「お客様相談室」にお問い合わせください。また詳しくは、[「VICSの概要」](#) Q-24をご覧ください。

交通情報(VICS情報)とは

FM多重放送局の中には、VICSセンターから提供されるVICS情報(レベル1～レベル3)を放送している局*があります。本書および画面表示では、このVICS情報を“交通情報”とも呼んでいます。

*印…本書では交通情報を放送しているFM多重放送局を“VICS放送局”と呼んでいます。

▶「VICSの概要」Q-24

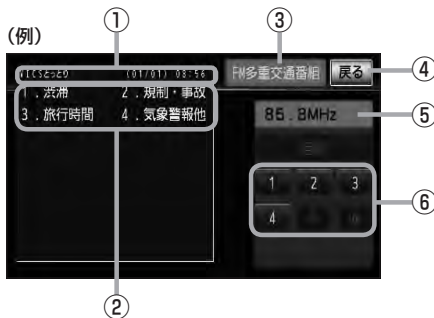
表示について

交通情報の表示には、3種類(レベル1、レベル2、レベル3)があります。

※表示形式は、放送局によって異なる場合があります。

レベル1(文字)表示

※表示内容は更新(変更)される場合があります。



① ヘッダー文

VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。

② 表示内容

③ 受信中の情報

表示中の情報が交通情報であることを示します。

④ 戻る ボタン

1つ前の画面に戻ります。

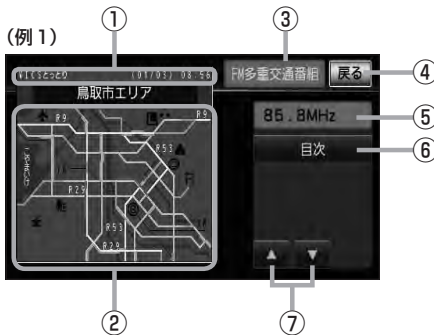
⑤ 受信中の周波数

⑥ 表示内容選択ボタン



各ページは、ヘッダー文(1行)と表示内容(全角：15文字×2行の30文字まで。半角：31文字×2行の62文字まで)で構成されています。

レベル2(簡易図形)表示



① ヘッダー文

VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。

② 渋滞情報

赤色：渋滞 橙色：混雑
※渋滞方向を矢印で表示します。

③ 受信中の情報

表示中の情報が交通情報であることを示します。

④ 戻る ボタン

1つ前の画面に戻ります。

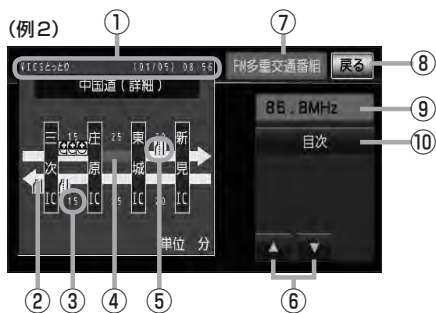
⑤ 受信中の周波数

⑥ 目次 ボタン

目次画面に戻ります。

⑦ ▲ / ▼ ボタン(ページ戻し/送り)

※2ページ以上ページがある場合に表示されます。暗い項目は、選べません。



① ヘッダー文

VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。

- ② 高速・有料道路がこの先も続くことを示します。
この先の情報提供がない場合は、灰色です。

- ③ 矢印方向の次の地点までの所要時間(5分単位)
この例の場合は、庄原ICから三次ICまで、約15分かかることを示しています。

④ 渋滞情報

矢印方向の渋滞状況を示します。

赤色：渋滞 橙色：混雑

⑤ VICS情報マーク

☞ 「マーク一覧表」E-9

⑥ ▲ / ▼ ボタン(ページ戻し/送り)

※2ページ以上ページがある場合に表示されます。

⑦ 受信中の情報

表示中の情報が交通情報であることを示します。

⑧ 戻る ボタン

1つ前の画面に戻ります。

⑨ 受信中の周波数

⑩ 目次 ボタン

目次画面に戻ります。



渋滞情報は、渋滞や混雑がない場合、または情報が不明な場合は表示されません。

レベル3(地図)表示



① VICSタイムスタンプ ボタン

● 交通情報の提供時刻を表示します。

※ 表示可能なレベル3情報がない時は“—：—”を表示します。

※ 一般情報を受信する設定になっている場合は、表示されません。

● ルート案内中にタッチすると、渋滞/規制を確認することができます。

☞ 「渋滞地点を確認する」D-32

② VICS情報マーク

☞ 「マーク一覧表」E-9

③ 渋滞情報

赤色：渋滞 橙色：混雑 緑色：渋滞なし 黄色：規制

※ 渋滞の方向を矢印で表示します。

←：交通情報

④ マーク詳細情報

VICS情報マークにカーソル(←)をあわせると、マーク詳細情報が表示されます。



● 縮尺によってはレベル3表示できません。

● レベル3表示の情報提供時刻は、レベル1やレベル2表示の情報提供時刻と一致しない場合があります。





















● 情報提供時刻が表示されている時(“—：—”表示ではない時)に、レベル3が表示できます。

● 受信状況によっては、3種類(レベル1～レベル3)の情報を全て表示することはできない場合があります。

マーク一覧表

交通情報によっては、下記のマークが表示されます。

※下記マークは一例です。

事故 	凍結 	チェーン規制 	駐車場(混雑)  (橙)	車線規制 	入り口制限 	速度規制 ^{40km/h} 	速度規制 ^{60km/h} 
故障車 	作業 	進入禁止 	駐車場(不明)  (黒)	徐行 	速度規制 ^{10km/h} 	速度規制 ^{50km/h} 	
路上障害 	通行止め/閉鎖 	駐車場(空)  (青)	駐車場(閉) 	入り口閉鎖 	速度規制 ^{20km/h} 	速度規制 ^{60km/h} 	
工事 	片側交互通行 	駐車場(満)  (赤)	対面通行 	大型通行止め 	速度規制 ^{30km/h} 	速度規制 ^{70km/h} 	

VICS放送局

●平成23年4月1日現在、開局されている放送局は次のとおりです。

VICS旭川(85.8MHz)、VICS札幌(85.2MHz)、VICS函館(87.0MHz)、VICS北見(86.0MHz)、VICS仙台(82.5MHz)、VICS福島(85.3MHz)、VICS前橋(81.6MHz)、VICSさいたま(85.1MHz)、VICS宇都宮(80.3MHz)、VICS水戸(83.2MHz)、VICS東京(82.5MHz)、VICS千葉(80.7MHz)、VICS横浜(81.9MHz)、VICS長野(84.0MHz)、VICS新潟(82.3MHz)、VICS甲府(85.6MHz)、VICS静岡(88.8MHz)、VICS金沢(82.2MHz)、VICS名古屋(82.5MHz)、VICS岐阜(83.6MHz)、VICS津(81.8MHz)、VICS大津(84.0MHz)、VICS奈良(87.4MHz)、VICS京都(82.8MHz)、VICS大阪(88.1MHz)、VICS和歌山(84.7MHz)、VICS神戸(86.5MHz)、VICS岡山(88.7MHz)、VICS広島(88.3MHz)、VICS山口(85.3MHz)、VICS高松(86.0MHz)、VICS松山(87.7MHz)、VICS徳島(83.4MHz)、VICS福岡(84.8MHz)、VICS大分(88.9MHz)、VICS熊本(85.4MHz)、VICS宮崎(86.2MHz)、VICS高知(87.5MHz)、VICS佐賀(81.6MHz)、VICS長崎(84.5MHz)、VICS鹿児島(85.6MHz)、VICS沖縄(88.1MHz)、VICS福井(83.4MHz)、VICS富山(81.5MHz)、VICS山形(82.1MHz)、VICS秋田(86.7MHz)、VICS青森(86.0MHz)、VICS松江(84.5MHz)、VICS鳥取(85.8MHz)、VICS盛岡(83.1MHz)、VICS釧路(88.5MHz)

※交通情報は、NHK-FM放送局の電波の一部を使用して放送されています。

上記の周波数は親局のものです。これら親局の中継局でも、交通情報を受信できます。



アドハイス

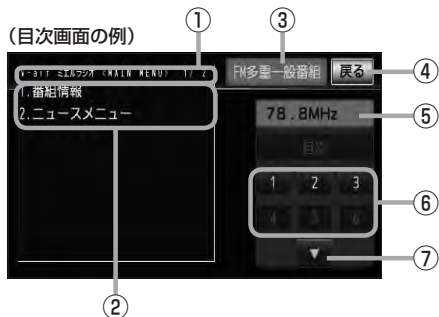
- VICSのサービスエリア外の地域やトンネルの中など電波の届きにくい場所、電波状況の悪い場合などは、交通情報の受信が困難になったり、情報がそろわないに時間がかかることがあります。
- VICS放送局の情報提供時間は、24時間です。ただし、メンテナンス作業のために午前1時～午前5時までは放送を休止する場合がありますので、この間は、交通情報は受信できません。

一般情報とは

FM多重放送局の中には、各放送局が製作した文字情報(レベル1)を放送している局*があります。本書および画面表示では、この文字情報を“一般情報”と呼んでいます。

*印…本書では一般情報を放送しているFM多重放送局を“一般情報放送局”と呼んでいます。

表示について



- ① **ヘッダー文**
放送局名、番組名、ページなどを表示します。
- ② **表示内容**
- ③ **受信中の情報**
表示中の情報が一般情報であることを示します。
- ④ **戻る ボタン**
1つ前の画面に戻ります。
- ⑤ **受信中の周波数**
- ⑥ **表示内容選択ボタン**
- ⑦ **▼ / ▲ ボタン**
画面送り / 戻しをします。



アドバンス

各ページは、ヘッダー文(1行)と表示内容(全角：15文字×2行の30文字まで。半角：31文字×2行の62文字まで)で構成されています。ページ数は番組によって異なり、番組によっては自動的にページ送りするものもあります。

一般情報の内容(番組)について

1つの放送局から、同時に複数の番組が放送されています。番組の数や内容は、放送局によって異なります。番組は目次画面で選ぶことができます。(「表示について」上記)
番組は大きく次の2つに分けられます。

● 連動情報番組(番組情報チャンネル)

FM音声放送と連動した番組です。放送中の曲名、アーティスト名、リクエストの受付電話番号など、音声放送に関連した内容です。音声放送に合わせて、放送局が内容を変えていきます。

● 独立情報番組(天気予報、ニュース&スポーツ、交通情報、エンターテインメントチャンネルなど)

FM音声放送とは関連のない、独立した番組です。ページ送りは、放送局が行なう場合もあります。

※番組の名称、数、内容等は、放送局によって異なります。また、番組の更新情報を受信すると、自動的に本機内に保存している一般情報が更新されます。

一般情報放送局

一般情報放送局(民放FM放送局)にはJFN系列/JFL系列/独立局などがあります。

一般番組情報を受信する設定にしている場合は、現所在地周辺の最新エリアの放送局を受信します。



アドバンス

- 各放送局の放送休止時間帯は一般情報を受信することはできません。
- 電波の状況によっては、FM音声放送は受信できても、一般情報は受信できない場合があります。
- 一般情報は、親局の中継局でも受信できます。

本機では、FM多重放送を使って提供される交通情報(VICS)と一般情報(各放送局が独自に製作して放送している文字情報)を表示することができます。

1 **MENU** を押す。

2 **情報** → **FM多重** をタッチする。



3 受信する情報を選択する。

■ **交通情報**を表示する場合

① **受信番組設定** → **交通情報番組(VICS)を受信します** をタッチする。

■ **一般情報**を表示する場合

① **受信番組設定** → **一般情報番組を受信します** をタッチする。

4 上記手順 **3** で選んだ情報を放送している放送局を受信する。

「交通情報／一般情報を選局する」E-18

よく使う放送局は、プリセット(保存)しておく便利です。

「プリセット(保存する)」E-22

5 見たい情報を表示させる。

■ **交通情報**を表示する場合

「交通情報(文字情報)／一般情報を見る」E-13

「交通情報(図形情報)を見る」E-15

「緊急情報を見る」E-16

「VICS表示の設定をする」F-34

■ **一般情報**を表示する場合

「交通情報(文字情報)／一般情報を見る」E-13

「緊急情報を見る」E-16

情報の消去について

次の場合は、本機で受信した情報が消去されます。

- 車のエンジンスイッチを0(ロック)にしたり、受信周波数が変わったり、変えたりした場合に受信した情報が消去されることがあります。
- 渋滞情報保存時間を経過した。(交通情報の場合)
- 受信する情報(交通情報／一般情報)を切り替えた場合、切り替える前の情報は消去されます。(たとえば、交通情報を受信していて、一般情報に切り替え、再度、交通情報に切り替えた場合、前回受信していた交通情報は消去されています。ただし、レベル3情報については切り替える直前のデータが保持されるため、一定時間の表示は可能です。)

E-12 受信する情報を選ぶ

受信する情報を設定します。

1 **MENU** を押す。

2 **情報** → **FM多重** をタッチする。

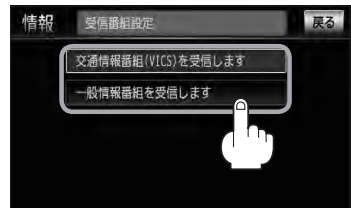


3 **受信番組設定** をタッチする。

: 受信番組設定画面が表示されます。



4 受信する情報 (**交通情報番組 (VICS)を受信します**
／ **一般情報番組を受信します**) をタッチする。



5 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。



アドバイス

- 交通情報番組を受信する設定をしているときは、**VICSタイムスタンプ** に、交通情報提供時刻を表示します。一般情報番組を受信する設定をしているときは、**VICSタイムスタンプ** が、一般情報スタンプ(“FM一般”)の表示に変わります。
- 交通情報番組を受信する設定をしているときは、一般情報を放送している放送局を受信しても、一般情報は受信しません。同様に一般情報番組を受信する設定をしているときは、交通情報を放送している放送局(VICS放送局)を受信しても、交通情報は受信しません。
- 交通情報番組を受信する、一般情報番組を受信する設定にただけでは、各情報を表示することはできません。[車]「交通情報／一般情報の操作の流れ」E-11

1 E-12手順**1**～**4**に従って操作し、受信する情報を設定する。

2 **MENU** を押す。

3 **情報** → **FM多重** をタッチする。



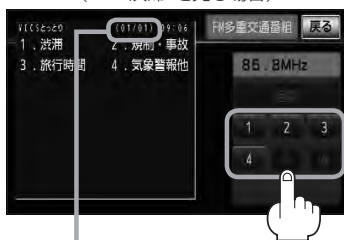
4 **文字情報** をタッチする。
: FM多重の目次画面が表示されます。



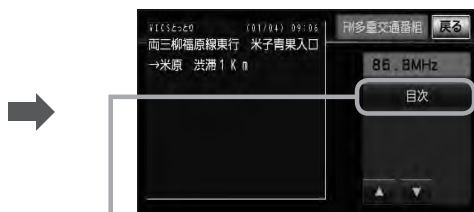
情報

5 見たい情報の番号をタッチする。
※選択画面が続く場合は、▼をタッチしてください。

(例)交通情報(文字情報)の目次画面
(“1. 渋滞”を見る場合)



2ページ以上ある場合は、画面を送って、見たい情報のある画面を表示してください。
※ページ数が表示されない番組もあります。



目次に戻るとき、タッチします。

※一般情報の場合、目次データが受信できていない場合は“情報の受信中です。”と表示します。目次データが受信できると、目次画面を表示します。

※情報表示中に新しい情報を受信すると、自動的に情報を書きかえます。

6

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地**を押す。



アドバイス

- 一般情報の場合、手順 **1** ～ **3** (E-11) の操作をした後、目次画面ではなく、連動情報番組 (E-10) が表示されることがあります。目次データは受信できないが、連動情報番組データを受信できた場合に表示されます。他の番組を見たい場合は、しばらく待って、**目次** をタッチしてみてください。
- 表示内容は更新(変更)される場合があります。

1 “交通情報番組(VICS)を受信します”設定にする。

- ☞ 「受信する情報を選ぶ」E-12
- ☞ 「交通情報／一般情報を選局する」E-18

2 **MENU** を押す。

3 **情報** → **FM多重** をタッチする。



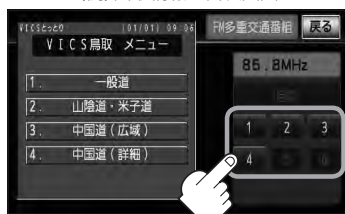
4 **図形情報** をタッチする。
: FM多重の目次画面が表示されます。



情報

5 見たい情報の番号をタッチする。
選択画面が続く場合は、▼をタッチしてください。

(例) 図形情報の目次画面



※ 情報表示中に新しい情報を受信すると、自動的に情報を書きかえます。

6 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。



アドバイス

FM多重の **図形情報** は、**受信番組設定画面** → **一般情報番組を受信します** に設定している場合は暗くなります。

E-16 緊急情報を見る

交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。
また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。

1 E-12手順**1**～**4**に従って操作し、受信する情報を設定する。

2 **MENU** を押す。

3 **情報** → **FM多重** をタッチする。



4 **緊急情報** をタッチする。

※情報を受信していないときは、
ボタンは暗くなります。

※情報表示中に新しい情報を受信すると、
自動的に情報を書きかえます。



5 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。

緊急情報について

受信中の放送局の緊急情報番組を受信すると、音声で受信したことを知らせます。

- 現在地表示時に受信した場合は、自動的に情報を表示します。ただし、再探索中などは割り込み表示しません。
※約15秒後には、緊急情報画面は消え、自動的に現在地表示に戻りますが、緊急情報表示画面で、**×** をタッチして、現在地表示に戻すこともできます。
- 交通情報(文字情報/図形情報)表示中、または一般情報表示中に受信した場合は、他の情報より優先して、受信した緊急情報を表示します。この場合、緊急情報表示画面で、**戻る** をタッチすると、FM多重のMENUに戻ります。
- 上記以外のときに受信した場合、緊急情報を見るには、**☰** E-16に従って、FM多重の**緊急情報** をタッチしてください。



アドバース

- 緊急情報は、見終わった後も消えません。**☰** E-16に従って、**緊急情報** をタッチすると、表示されます。
※ 情報を消去する行為をした場合は、緊急情報も消えます。

☰ 「情報の消去について」E-11

- 交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。
- 緊急情報表示を止める場合は、**現在地** を押してください。

交通情報／一般情報を選局する

交通情報を見るには、VICS放送局(〔♫ E-9〕)を受信してください。
 また、一般情報を見るには、一般情報放送局(〔♫ E-10〕)を受信してください。選局には、
 (自動選局)、(手動選局)、(エリア選局)の3つの方法があります。



アドバンス

受信した放送局をプリセット(保存)しておく、後で呼び出すことができます。

〔♫〕「プリセット(保存)する」E-22

自動選局

自動選局に設定すると、受信中の電波が弱くなった場合、自動的に電波の強い周波数に切り替わります。

1

MENU を押す。

2

情報 → **FM多重** をタッチする。



3

周波数設定 をタッチする。

: 周波数設定画面が表示されます。



4

自動選局 をタッチする。

：表示灯が点灯します。

周波数設定画面



自動選局機能が働いていることを示します。

検索完了



検索中



自動選局表示に 選択時表示灯点灯変わった。

5

現在の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。



アドバンス

放送局が受信できるまでは、周波数設定画面は“サーチ中”を表示したままとなります。電波状況が悪く、自動選局で放送局が受信できない場合は、手動選局(ⓘ E-20)またはエリア選局(ⓘ E-21)を行なってください。

自動選局を止める

周波数設定画面が“自動選局”表示になっているときは、自動選局機能が働いて、受信中の電波が弱くなると、自動的に電波の強い周波数(放送局)に切り替わります。自動選局を止める(周波数が自動的に切り替わるのを止める)場合は、**自動選局** をタッチして表示灯を消灯し、表示を“手動選局”に変えてください。

手動選局

手動で周波数を合わせることができます。

1

MENU を押す。



2

情報 → **FM多重** をタッチする。



3

周波数設定 をタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。



ここに受信したい周波数を表示させる。

4

+ / **-** をタッチし、
受信したい周波数を表示させる。

※ **+** をタッチすると、0.1MHzアップ、長めにタッチすると始めは0.1MHzアップし、その後1MHzずつアップする。
- をタッチすると、0.1MHzダウン、長めにタッチすると始めは0.1MHzダウンし、その後1MHzずつダウンする。

5

戻る をタッチする。



手順 **4** で表示させた周波数に変わります。

6

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。

エリア選局

現在地周辺のFM放送局リストが表示され、選択した放送局を受信します。



電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状態が悪くなり、受信できない場合があります。その場合は手動選局で周波数を合わせてください。【**音**】「**手動選局**」E-20

1

MENU を押す。



2

情報 → **FM多重** をタッチする。



3

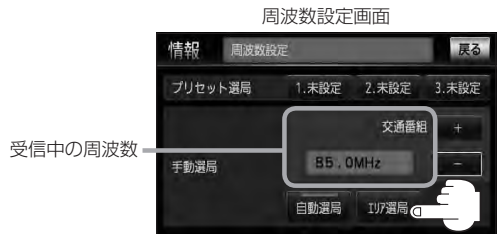
周波数設定 をタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。

情報

4

エリア選局 をタッチする。



5

受信する放送局を選択し、タッチする。

現在地周辺のFM放送局リスト



これを受信する場合



リストで選んだ放送局を受信します。

6

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。

プリセット(保存)する

放送局を3局までプリセット(保存)できます。

- 1 プリセットしたい放送局を受信する。
(画面は、周波数設定画面のままにしておきます。)

☞ 「交通情報／一般情報を選局する」E-18



アドバース

自動選局にしている場合は、自動選局を止めてください。自動選局のままにしておくと、受信中の電波が弱くなった場合に本機はサーチを始めてしまい、周波数が変わってしまいます。

☞ 「(自動選局を止める)」E-19

- 2 保存する場所(**1.未設定** / **2.未設定** / **3.未設定**)を選択し、1.5秒以上タッチする。

例 **1.未設定** に保存する場合



➔
1.5秒以上
タッチする



- 3 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地**を押す。



アドバース

上記手順 **2** で、すでに他の放送局が保存されている場所を選ぶと、保存されている放送局を消去して、新しい放送局を保存します。☞ 「プリセット(保存)の上書きをする」E-24

プリセット(保存)した放送局を呼び出すことができます。

1 **MENU** を押す。

2 **情報** → **FM多重** をタッチする。

: FM多重画面が表示されます。



3 **周波数設定** をタッチする。

: 周波数設定画面が表示されます。



4 呼び出す周波数を選択して、タッチする。

例 **3.83.8MHz** を呼び出す場合



85.8MHzが83.8MHzに変わった。

※プリセットを呼び出したときは、手動選局表示になります。

5 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。

プリセット(保存)の上書きをする

プリセットした放送局に新しい放送局を上書きすることができます。

1 **MENU** を押す。

2 **情報** → **FM多重** をタッチする。



3 **周波数設定** をタッチする。

: 周波数設定画面が表示されます。



4 新しい放送局を呼び出す。

「交通情報／一般情報を選局する」E-18

5 上書きしたい場所を選択し、1.5秒以上タッチする。

例 **1.85.8MHz** に上書きする場合



➡
1.5秒以上
タッチする



6 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。

走行中の「加速」や「減速」「アイドリング時間」などをGPS衛星の信号をもとに計算し、ドライビングスタイルが環境にやさしく無駄の少ない運転(エコドライブ)ができていないか評価して、その情報を確認することができます。

1


MENU を押す。

2

情報 → **エコドライブ** をタッチする。

：エコドライブ情報画面が表示されます。

※ 1日の評価時間内の結果をグラフで表示します。

評価レベル……初級で評価した場合、マークを表示

急加速 ……………急に加速した回数

急減速 ……………急に減速した回数

エコ速度……規定速度以上で走行した時間(法定速度とは異なりますのでご注意ください。)

アイドリング…車両停車時間(一定時間以上の停車をアイドリングとします。)

総合評価……総合評価をA～Eの5段階で判定

※この評価は本機独自の評価です。グラフの数が5つのときはA、4つのときはB、3つのときはC、2つのときはD、1つのときはE評価です。グラフの数が多いほど環境にやさしく、無駄の少ない運転ができていないことを意味します。



(例)エコドライブ情報画面



メッセージがスクロールされます。


総合評価をバーで表示



エコドライブ情報画面では

評価履歴を見たり、削除することができます。

【 E-28、E-29

エコドライブの結果を、グラフにて確認することができます。【 E-28


3 エコドライブ評価を中止／開始する。

■ エコドライブ評価を開始する場合

エコドライブ評価開始 をタッチする。

：エコドライブ評価を開始します。

※現在地画面を表示させると情報バー左下の

 マークを表示します。

(例)エコドライブ情報画面



■ エコドライブ評価を止める場合

エコドライブ評価中止 をタッチする。

：エコドライブ評価を中止します。

※現在地画面を表示させると情報バー左下の

 マークが消えます。

(例)エコドライブ情報画面



4 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。

エコドライブ設定をする

1 E-25手順**1**、**2**に従って操作し、**設定**をタッチする。

：エコドライブ設定画面が表示されます。

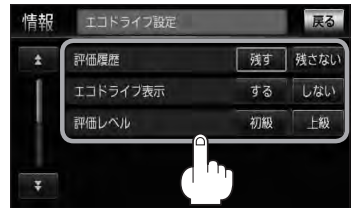
(例)エコドライブ情報画面



2 評価履歴を**残す**／**残さない**、エコドライブ表示を**する**／**しない**、評価レベル**初級**／**上級**を選択し、タッチする

※評価レベルを変更する場合、評価レベルの変更をしてもいいかどうかのメッセージが表示されるので、**はい**／**いいえ**を選択しタッチしてください。

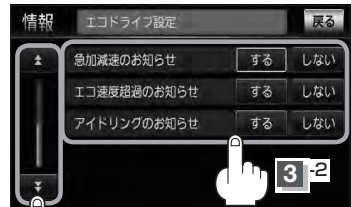
※エコドライブ評価中止時、エコドライブ表示を**する**をタッチした場合、メッセージが表示されるので、メッセージの内容を確認し、**OK**をタッチしてください。



情報

3 **▲**／**▼**をタッチして、急加減速のお知らせ／エコ速度超過のお知らせ／アイドリングのお知らせを**する**／**しない**を選択しタッチする。

※エコ速度超過のお知らせの**する**をタッチした場合、メッセージが表示されるので、メッセージの内容を確認し**OK**をタッチしてください。



3-1

4 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地**を押す。



アドバイス

- 手順**2**でエコドライブ表示を**する**に設定した場合、現在地の地図画面に戻ったとき右画面にエコドライブ情報を表示します。エコドライブ情報の表示を止めたい場合は、エコドライブ表示の**しない**をタッチしてください。
- 手順**2**で評価レベルの**初級**を選択すると、2画面表示またはエコドライブ情報を表示させたとき**▼**マークが表示されます。【**※**E-30、アドバイス内】
- ルート情報表示中はエコドライブ表示を**する**に設定しても右画面にエコドライブ情報は表示されません。【**※**「**■** ルート情報表示の設定をする場合」F-14】
- [MENU]**を押し、**右画面**→**エコドライブ**とタッチしても、右画面にエコドライブ情報を表示します。

評価履歴を見る

- 1** E-25の手順**1**、**2**に従って操作し、**履歴**をタッチする。

：エコドライブ評価履歴画面が表示されます。
今までの評価履歴が最大50件まで日付の新しい順に表示されます。

(例)エコドライブ情報画面



- 2** リストから見たい日時の履歴を選んでタッチする。

：エコドライブ評価履歴の詳細画面が表示されます。

(例)エコドライブ評価履歴画面



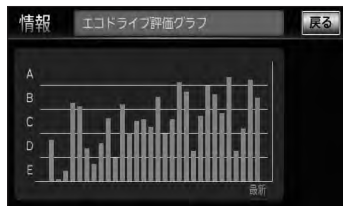
- 3** 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地**を押す。

グラフ表示で見る

- 1** E-25の手順**1**、**2**に従って操作し、**グラフ**をタッチする。

：グラフ画面が表示されます。
評価グラフは最大30件まで表示されます。

(例)エコドライブ情報画面



- 2** 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地**を押す。

評価履歴を削除する

1 E-25の手順**1**、**2**に従って操作し、**履歴**をタッチする。

：エコドライブ評価履歴画面が表示されます。

(例)エコドライブ情報画面



2 削除したい履歴を選び、タッチする。

：エコドライブ評価履歴の詳細画面が表示されます。

■ 全履歴を削除する場合

① **全削除**をタッチする。

：全ての評価履歴を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので**はい**をタッチします。

(例)エコドライブ評価履歴画面



情報

3 **削除**をタッチする。

：選択した評価履歴を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので**はい**をタッチすると履歴を削除し、評価履歴画面に戻ります。

(例)エコドライブ評価履歴の詳細画面



4 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地**を押す。

エコドライブ情報を設定する



アドバイス

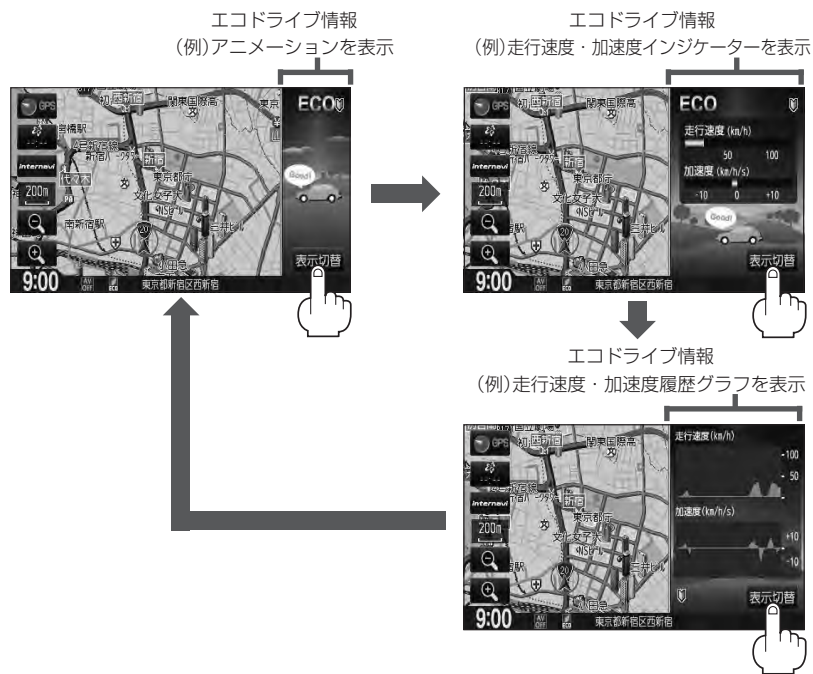
- E-26の手順**3**でエコドライブ評価を開始した場合、走行中に各評価レベルの設定値を超えたときにチャイムを鳴らし、メッセージを表示してお知らせします。
※エコドライブ情報を表示しているときに、チャイムを鳴らしてメッセージを表示します。



- 右画面にエコドライブ情報を表示する設定にすると右画面にアニメーション、走行速度・加速度インジケータまたは、走行速度・加速度履歴グラフを表示することができます。表示されたエコドライブ情報は、**表示切替**をタッチして、表示の切り替えをすることができます。ルート案内中などで交差点拡大図などを表示する設定にしている場合は、交差点拡大図などを優先して表示します。

☞「右画面に地図／情報を表示する」B-30

※エコドライブ評価を開始していない場合は、右画面にエコドライブ情報を表示しません。



- エコドライブ情報は、実際の走行状態を表すものではありません。
- アニメーション、走行速度・加速度インジケータの場合、現在の走行状態によって車の色が変わります。
(水色=優良、ピンク色=注意、茶色=要注意)
- GPSが受信されていない場合は正しい評価をすることができません。
- 評価は1日単位で保存します。
- エコドライブ情報での評価内容は、あくまでも目安です。

マークをつけた場所の名称／マークを変更したり、電話番号(TEL)／メモの登録や登録地点に近づいたときのアラーム音の種類／フォルダを指定して登録した地点を探しやすくなることができます。また、低速でカメラ地点に近づいたときに自動でカメラ映像に切り替える設定をすることもできます。

1 **MENU** を押す。

2 **情報** → **地点編集** をタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。



3 編集したい項目 (**自宅編集** / **登録地点編集** / **フォルダ名編集**) を選択し、タッチする。



情報

■ 自宅／登録地点を編集する場合

① **自宅編集** / **登録地点編集** をタッチする。

：自宅情報画面／登録地点編集画面が表示されます。

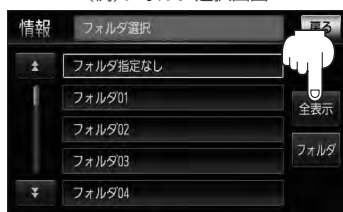
※ **登録地点編集** をタッチした場合は、さらにリストより編集したい登録地点を選択し、タッチしてください。



アトハイス

- C-24で **フォルダ** を選択している場合は、フォルダ選択画面が表示されます。登録地点を全て表示させるには **全表示** をタッチしてください。
- カーソル(—|—)を登録地点マークに合わせ **設定** → **地点編集** をタッチして登録地点詳細画面を表示させることもできます。

(例)フォルダ選択画面



② **変更** / **登録する項目** (**名称** / **フォルダ** / **メモ** / **TEL** / **アラーム** / **マーク** / **カメラ**) をタッチする。

名称 …名称を変更します。[E-32]

フォルダ …フォルダを選択します。[E-32]

メモ …メモを登録します。[E-32]

TEL …電話番号を登録します。[E-33]

アラーム …アラーム音を変更します。[E-33]

マーク …マークを変更します。[E-34]

カメラ …カメラ地点の自動表示を設定します。

(別売のフロントカメラ/コーナercamera接続時) [E-34]

(例) 登録地点詳細画面



現在登録している情報を表示します。



電話番号が収録されている場合 **電話する** が表示されます。 **電話する** をタッチすると、電話をかけるかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を選択すると発信中画面を表示し、相手につながると通話中画面になります。(この機能を使用するにはBluetooth対応の携帯電話を接続する必要があります。[P-5]携帯電話を接続していない場合、 **電話する** は選択できません。(ボタンは暗くなります。)

□ **名称** / **メモ** を編集するとき

1. **名称** / **メモ** をタッチする。

：名称入力またはメモ入力画面が表示されます。

2. 文字を入力し、 **決定** をタッチする。

：入力した文字の設定を保持し、登録地点詳細画面に戻ります。

※VXM-128VSiの名称編集の場合は、ひらがな/漢字/カタカナを35文字まで半角英数字を70文字まで入力できます。

VXM-128VSiのメモ編集とVXM-128VSiの場合、ひらがな/漢字/カタカナを16文字まで半角英数字を32文字まで入力できます。

[E-34]入力方法につきましてはB-34を参考にしてください。



□ **フォルダ** を変更するとき

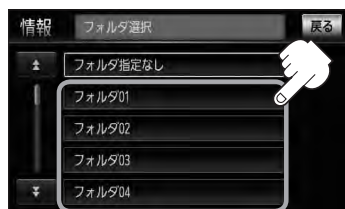
1. **フォルダ** をタッチする。

：フォルダ選択画面が表示されます。

2. リストから移動させたいフォルダを選択し、タッチする。

：選択したフォルダに登録地点が移動し、登録地点詳細画面に戻ります。

※自宅はフォルダの選択はできません。





- フォルダを指定していない場合は、**MENU** を押し、**目的地** → **登録地点** → **フォルダ** をタッチしてフォルダ選択画面を表示させたときに **フォルダ指定なし** をタッチすると登録した地点が表示されます。
※フォルダ (**フォルダ01** ~ **フォルダ20**) を指定した場合は“フォルダ指定なし”には表示されません。
- **フォルダ指定なし** ~ **フォルダ20** に登録した内容は、**🔍**「登録地点で地点を探す」C-24または **🏠**「自宅/登録地点の地図を呼び出す」E-38でも確認できます。

□ 電話番号を編集するとき

1. **TEL** をタッチする。

：電話番号編集画面が表示されます。

2. 数字をタッチし、**決定** をタッチする。

※ 20文字まで入力できます。

🔍入力方法につきましてはB-36を参考にしてください。



情報
2-2

□ アラームを編集するとき

1. **アラーム** をタッチする。

：アラーム編集画面が表示されます。

2. お好みのアラーム音を選んでタッチする。

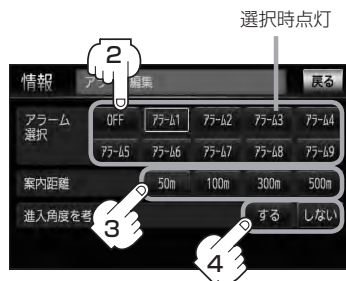
※ **OFF** を選択した場合、アラーム音は鳴りません。

3. 案内距離 (**50m** * / **100m** / **300m** / **500m**) を選択し、タッチする。

※ 選択した距離まで近付くと、アラーム音が鳴ります。

4. 特定の方向から登録地点に近づいたときにアラーム音を鳴らす場合は、**進入角度を考慮する** をタッチする。

：進入方位編集画面が表示されます。



アラーム音の種類

アラーム1	登録地付近です
アラーム2	チェックポイントです
アラーム3	スピードに注意してください
アラーム4	お帰りなさい
アラーム5	運転おつかれさまでした
アラーム6	効果音1
アラーム7	効果音2
アラーム8	効果音3
アラーム9	効果音4

5. 矢印をタッチして、自車マークの方向を修正し、**セット**をタッチする。

：アラーム編集画面に戻ります。



進入角度を考慮 **する** に設定をした場合、左 15° 右 15° の範囲から登録地点に近付いたときにアラーム音を鳴らします。



6. **戻る**をタッチする。

□ マークを編集するとき

1. **マーク**をタッチする。

：マーク編集画面が表示されます。

2. 変更したいマークをタッチして

戻るをタッチする。

※ここで選んだマークが地図上に表示されます。

※下記の□**カメラ地点編集をする場合**で、**カメラ地点**を表示する(ON)に設定している場合は、マークの変更はできません。



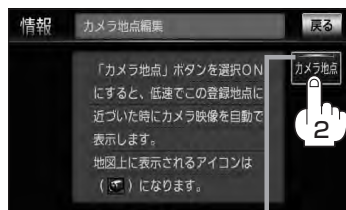
□ カメラ地点編集をする場合

1. **カメラ**をタッチする。

：カメラ地点編集画面が表示されます。

2. **カメラ地点**をタッチする。


：表示灯を点灯／消灯するたびにカメラ映像を自動で表示する(ON)／しない(OFF)が切り替わります。



3. **戻る**をタッチする。

表示灯



- 表示する(ON)に設定した場合、カメラ地点として設定されます。地図上のマークは  になり、他のマークには変更できません。
- 別売のフロントカメラまたはコーナーカメラが接続されていない場合 **カメラ** は表示されません。

■ フォルダ名を編集する場合

- ① **フォルダ名編集** をタッチする。



- ② リストから編集するフォルダを選択し
タッチする。

：フォルダ名編集画面が表示されます。



フォルダ指定なし は編集できないため表示されません。

- ③ 訂正したい文字まで **訂正** をタッチする。

※全ての文字を訂正する場合は **訂正** を長めに
タッチしてください。



情報

- ④ 文字を入力し **決定** をタッチする。

☞ 入力方法につきましてはB-34を参考にして
ください。



4

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。



本機は“かな”を1度に入力できる文字数が14文字までのため、14文字まで入力したら一度 **変換** / **無変換** をタッチして文字を確定し、再度残りの文字を入力してください。

登録地点を並び替える

登録地点編集画面に表示される地点の並び順を替えることができます。

1

MENU を押す。

2

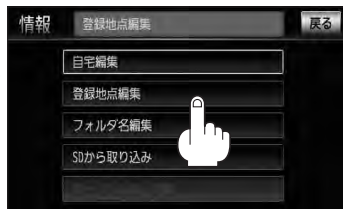
情報 → **地点編集** をタッチする。



3

登録地点編集 をタッチする。

：登録地点編集画面／フォルダ選択画面が表示されます。



【車】 C-24または、【車】 E-31で **フォルダ** を選択している場合は、フォルダ選択画面が表示されます。

4

並び替えをしたい地点を選択し、タッチする。

：登録地点詳細画面が表示されます。

※全ての登録地点を表示している場合は全登録地点での並び替え、フォルダで表示している場合は選択したフォルダ内での並び替えをします。

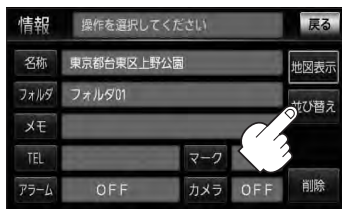


- ※ 1 印… **登録順** ↔ **マーク順** と表示される地点の並び順を替えることができます。
登録順 ……地点が登録された順(古いものから)に表示します。
マーク順 ……同じマークのもの同士をまとめて表示します。
- ※ 2 印… **フォルダ** ↔ **全表示** と表示方法を選択することができます。

5

並び替え をタッチする。

：登録地点並び替え画面が表示されます。



6

挿入したい場所の 挿入 をタッチする。

例 1. 東京都庁の上に挿入する場合

並び替えしたい地点の番号を赤色で表示



7

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。

アドハイス

- 登録地点が自宅以外に2個以上ある場合に並び替えができます。1個の場合は **並び替え** は表示されません。
- カーソル(→)を登録地点マークに合わせ、**設定** → **地点編集** をタッチして登録地点詳細画面を表示させることもできます。

自宅／登録地点の地図を呼び出す

1

MENU を押す。



2

情報 → **地点編集** をタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。

3

自宅編集 / **登録地点編集** をタッチする。

：自宅の情報画面／登録地点編集画面／フォルダ選択画面が表示されます。

※ **自宅編集** をタッチした場合は手順 **5** へ進んでください。



「**C-24**または、「**E-31**で **フォルダ**」を選択している場合は、フォルダ選択画面が表示されます。

4

登録地点の表示方法を選択し、登録地点をタッチする。



* 1

* 2

5

地図表示 をタッチする。

：自宅または選択した登録地点の地図が表示されます。



6

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。



● * 1 印… **登録順** ↔ **マーク順** と表示される地点の並び順を替えることができます。

登録順 ……地点が登録された順(古いものから)に表示します。

マーク順 ……同じマークのもの同士をまとめて表示します。

● 地図の呼び出しは、**MENU** を押し、**目的地** → **登録地点** をタッチしてもできます。

「**C-24**「登録地点で地点を探す」

● * 2 印… **フォルダ** ↔ **全表示** と表示方法を選択することができます。

1 **MENU** を押す。

2 **情報** → **地点編集** をタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。



3 **自宅編集** / **登録地点編集** をタッチする。

：自宅の情報画面／登録地点編集画面／フォルダ選択画面が表示されます。

※ **自宅編集** をタッチした場合は手順 **4** -② へ進んでください。



 **アドバンス** C-24または、**アドバンス** E-31 で **フォルダ** を選択している場合は、フォルダ選択画面が表示されます。

4 登録地点を削除する。

■ **登録地点を選択して削除する場合**

① 削除したい地点を選択し、タッチする。

：登録地点詳細画面が表示されます。



② **削除** をタッチする。

：登録地点を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので **はい** をタッチすると、地点を削除し、登録地点編集画面に戻ります。



自宅／登録地点を削除する

■ 全ての登録地点を削除する場合

① **全削除** をタッチする。

：全ての登録地点を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので **はい** をタッチすると、全地点を削除し、登録地点編集画面に戻ります。



5

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。



アドバイス

- 登録地点を削除すると、地図上からマークが消え、登録した名称／フォルダ／メモ／TEL／アラーム／マーク／カメラも全て消えてしまいます。一時的に、地図上からマークを消したい場合は、**表示項目**の設定をする「F-11」をご覧ください。(この場合は、全ての登録地点マークが、地図上から消えます。)
- カーソル(→|←)を登録地点マークに合わせ、**設定** → **地点編集** をタッチして登録地点詳細画面を表示させることもできます。

パソコンを使用してSDカードに保存した地点を本機に登録することができます。(最大300か所)

☞ 「パソコン連携(いつもNAVI)」A-28(VXM-128VSXの場合)

VXM-128VSXiの場合、この機能を利用するにはインターネット・リンク プレミアムクラブのパーソナルホームページからダウンロードした位置情報ファイルを、SDカードに登録する必要があります。

☞ **別冊のインターネット・リンク プレミアムクラブ編**

※SDカードの再生を停止してから操作してください。

1

 (TILT)を押す。

: ディスプレイ部が開きます。

2

SDカード挿入口にSDカードを差し込む。

☞ 「SDカードを入れる／取り出す」B-5をご覧ください。

: 自動でディスプレイ部が閉じます。

3

MENU を押す。

4

情報 → **地点編集** をタッチする。

: 登録地点編集画面が表示されます。



情報

5

SDから取り込み をタッチする。

: SDカードに保存した登録地点リストが表示されます。

※SDカード内に保存した地点が1つの場合は、E-42手順 **6** (フォルダリスト画面)に進んでください。

※VXM-128VSXの場合、SDカードに“DRIVE”フォルダがないとき、SDカード内に“DRIVE”フォルダの作成をうながすメッセージが表示されます。メッセージを確認し、**はい** / **いいえ** を選択してください。VXM-128VSXiの場合、SDカードに位置情報ファイルがないとメッセージが表示されるので、

OK をタッチしてください。

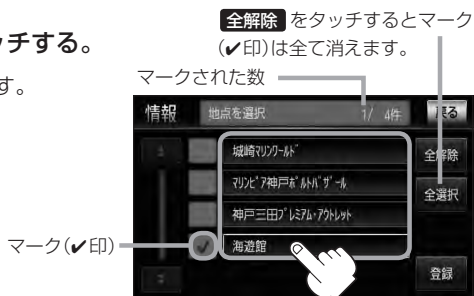


SDカードから地点を登録する

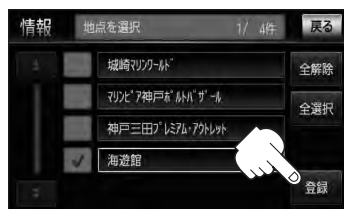
6 本機に登録したい地点を選択し、タッチする。

：選択したリストにマーク(✓印)が付きます。

※ **全選択** をタッチすると全リストにマーク(✓印)が付きます。

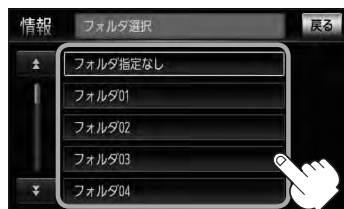
7 **登録** をタッチする。

：フォルダ選択画面が表示されます。



8 保存したいフォルダを選択し、タッチする。

：“地点を登録しました。”というメッセージが表示され、登録地点編集画面に戻ります。



アドバイス

●登録した地点を確認するには、**[MENU]** を押し、**情報** → **地点編集** → **登録地点編集** をタッチしてください。

●VXM-128VSXの場合、指定のWebサイト(いつもNAVI)からダウンロードした位置情報ファイルはSDカードのDRIVEフォルダ内に入れてください。SDカード内に“DRIVE”という名前のフォルダがない場合は、半角で“DRIVE”という名前のフォルダを新規作成し、作成したDRIVEフォルダ内に位置情報ファイルを入れてください。SDカードを挿入していない/SDカード内に位置情報ファイルがない場合は手順 **5** (E-41)でSDカードを挿入またはSDカードに位置情報ファイルの書き込みをうながすメッセージが表示されます。SDカードが挿入されていること/DRIVEフォルダ内に位置情報ファイルがあることを確認してください。VXM-128VSXiの場合は、別冊のインターナビ・リンク プレミアムクラブ編をご覧ください。

VXM-128VSXはいつもナビとの連携になります。E-28「パソコン連携(いつもNAVI)」A-28

VXM-128VSXiはインターナビ・リンク プレミアムクラブとの連携になります。E-29「別冊のインターナビ・リンク プレミアムクラブ編

●本機に登録しないと、名称/フォルダ/TEL/メモ/マーク/アラーム/カメラなどの編集を行なうことはできません。

●SDカードから本機に登録した地点の詳細内容を変更することができます。E-31「登録地点の編集」

●地点情報により、アラームが設定される場合もあります。

●miniSDカード/microSDカードを使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター/microSDカードアダプターを使用し、正しい差し込み方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に差し込むと機器に不具合が生じることがあります。また、miniSDカード/microSDカードが取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。

登録地点の情報を、本機とインターナビ・リンク プレミアムクラブ会員専用のパーソナル・ホームページを同期することにより、お互いの情報を最新の内容に更新できます。

1

MENU を押す。

2

情報 → **地点編集** をタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。

**3**

パーソナルHPと同期 をタッチする。



情報

4

操作につきましては別冊のインターナビ・リンク プレミアムクラブ編をご覧ください。

E-44 軌跡を使う

通った道にしるしをつけ、記録(メモリ)することができます。
通った道をあとで確認したり、同じ道を通りたいときなどに便利です。

1

MENU を押す。

2

情報 → **走行軌跡** をタッチする。

：走行軌跡の設定画面が表示されます。



3

軌跡の記録開始/停止/表示/非表示/確認/削除をする。

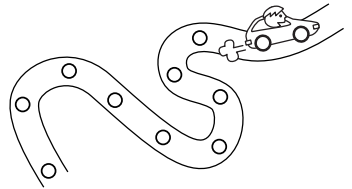
■ 軌跡の記録をする場合

① **スタート** をタッチする。

：軌跡の記録を開始します。現在地(自車)マークが移動すると、軌跡があらわれます。また、それら軌跡の登録も開始します。



- 軌跡は、約500kmまで記録できます。容量をこえると、古い軌跡から順に自動的に消し、新しい軌跡を記録します。
- 軌跡の色は青です。
- 軌跡の記録を止め、再び軌跡の記録を開始した場合は、前回記録した続きより記録されます。
- デモ走行中は軌跡の記録を行いません。



■ 軌跡の記録を止める場合

① **ストップ** をタッチする。

：軌跡の記録を止めます。

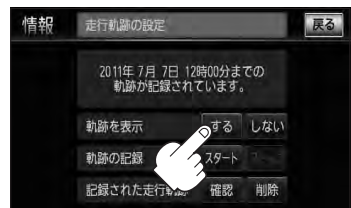


■ 地図上に軌跡を表示する場合

※表示するだけで記録はされません。

① **する** をタッチする。

：軌跡を表示します。

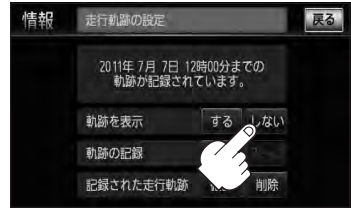


■ 地図上の軌跡の表示を止める場合

※表示を止めるだけで、メモリから消すわけではありません。

① **しない** をタッチする。

：軌跡の表示を止めます。



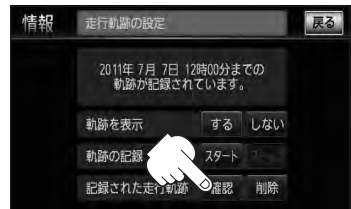
軌跡を記録中は、軌跡の表示を止めることはできません。

■ 記録した軌跡を確認する場合

※表示するだけで、記録はされません。

① **確認** をタッチする。

：軌跡が記録された地図が表示されます。



地図をスクロールして、地図上の軌跡を確認することができます。

■ 軌跡を削除する場合

① **削除** をタッチする。

：軌跡を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので、**はい** をタッチします。



4

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。

internaviに接続して、インターナビが提供する情報を見ることができます。

1

MENU を押す。

2

情報 → **internavi 情報** / **internavi ドライブ情報**
をタッチする。



3

各操作につきましては、別冊のインターナビ・リンク プレミアムクラブ編をご覧ください。

地図データのバージョン、本体のシリアル番号を見ることができます。

1

MENU を押す。

2

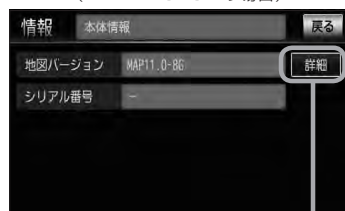
情報 → **本体情報** をタッチする。

：本体情報画面が表示されます。

*印… **詳細** をタッチすると、地図データの詳細を見ることができます。



↓
本体情報画面
(VXM-128V SXの場合)



*

3

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。

F

各種設定をする

平均時速を設定する	F-2
ルート探索条件の設定をする	F-3
メイン画面／右画面の設定をする	F-7
3Dビューの角度を調整する	F-9
地図の色を設定する	F-10
表示項目の設定をする	F-11
ルート案内画面の設定をする	F-13
ランドマーク表示の設定をする	F-28
現在地(自車)の位置を変更する	F-30
自車マークの種類を設定する	F-32
音声案内の音量を調整する	F-33
VICS表示の設定をする	F-34
情報表示を止める	F-35
レベル3表示時の“矢印表示の点滅する／ しない”について	F-35
オプションボタンの設定をする	F-36
ETCの各機能を設定する	F-38
ETCについて	F-41
ETCを利用する	F-42
ETCの基本操作	F-42
料金所通過表示について	F-42
予告案内／警告表示について	F-43
メンテナンス情報を設定する	F-44
設定したメンテナンス情報のお知らせを 止める／消去する	F-48

フロントカメラ／コーナーカメラ映像を 表示するには	F-49
フロントカメラ／コーナーカメラの 設定をする	F-49
フロントカメラ／コーナーカメラ映像を 表示するには	F-51
リアカメラとコーナーカメラを組み合わせ て使用する場合	F-51
フロントカメラ／コーナーカメラ地点を 登録する	F-52
コーナーカメラガイドを表示するには	F-53
コーナーカメラガイドの見かた	F-53
カメラの映像について	F-54
リアカメラ映像を設定する	F-55
リアカメラ映像を表示する	F-55
ビューの切り替えをする	F-55
リアカメラガイドを表示する	F-56
警告文の位置を下げる	F-57
リアカメラガイドの見かた	F-58
カメラの映像について	F-59
リアカメラの次回表示ビュー設定 (リアワイドカメラ接続時のみ)	F-60
internavi設定について	F-61
キー操作音の設定をする	F-62
キーイルミネーションを変える	F-63
データを初期化(消去)する	F-64

F-2 平均時速を設定する

ルート案内時に目的地までの到着予想時刻を表示させることができます。
そのとき、平均走行速度を設定しておけばより正確な到着予想時刻を知ることができます。

1 **MENU** を押す。

2 **設定** → **到着予想** をタッチする。

：平均時速設定画面が表示されます。



3 平均時速を自動で設定の **する** / **しない** または
各道路(一般道 / 国道 / 有料道路)の **-** / **+**
をタッチして平均走行速度を設定する。
(5km/h単位)

※走行は実際の法定速度に従って走行してください。



アドバンス

- 平均時速を自動で設定 **しない** をタッチしてから、各道路の平均走行速度を設定してください。
- 平均時速を自動で設定 **する** に設定するとinternavi交通情報を考慮* / VICS情報を考慮*して、目的地までの到着予想時刻を表示します。

4 **現在地**の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。

☆印…VXM-128VSiの場合

★印…VXM-128VSXの場合

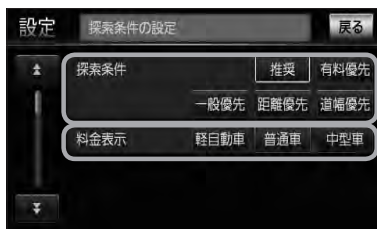
ルートを探索する条件を変更することができます。変更後の条件で探索します。

1 MENU を押す。

2 設定 → 探索条件 をタッチする。
：探索条件の設定画面が表示されます。



3 探索条件を選び、タッチする。

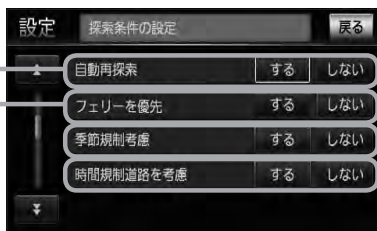


探索する条件を設定します。

車種別に有料道路料金表示を設定します。



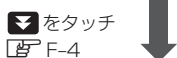
自動再探索する／しないを設定します。
フェリーを優先する／しないを設定します。



季節規制考慮する／しないを設定します。

時間規制／曜日規制を考慮する／しないを設定します。

- 祝祭日指定の時間規制のある道路は、一年中規制があるものとしてルート探索します。
- 実際の規制とは異なる場合がありますので、実際の交通規制に従って走行してください。



ルート探索条件の設定をする



利用できるスマートIC(SA/PAなどから一般道に出入り可能なETC専用のIC)を利用する/しないを設定します。

過去の交通状況データや自車の走行履歴などをもとにしたルート学習結果を利用する/しないを設定します。

※ **距離優先** を選択している場合は、ルート学習結果を考慮しない場合があります。

■ VXM-128VSiの場合



VICS情報をもとにVICs自動再探索する/しないを設定します。

※internavi交通情報を考慮“しない”に設定するとボタンが暗くなり選択できなくなります。

※FM VICSのみの場合は、規制による自動探索は行ないませんが、渋滞による自動探索は行ないません。

internavi交通情報をもとに渋滞や交通規制を考慮する/しないを設定します。

過去の渋滞統計データをもとに統計情報を考慮する/しないを設定します。

■ VXM-128VSiの場合



VICS情報をもとにVICs自動再探索する/しないを設定します。

※VICs情報を考慮“しない”に設定するとボタンが暗くなり選択できなくなります。

※FM VICSは、規制による自動探索は行ないませんが、渋滞による自動探索は行ないません。

VICS情報をもとに渋滞や交通規制を考慮する/しないを設定します。

過去の渋滞統計データをもとに統計情報を考慮する/しないを設定します。

4

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地**を押す。



アドバイス

●手順 **3** (F-3) で自動再探索を **する** に設定している場合、ルート案内中に探索条件を変更し、**現在地**を押す/**戻る**をタッチすると、変更した探索条件で再探索を開始します。

●探索条件で **一般優先** を選択している場合でも、有料道路を使用したルート探索をすることもあります。また、**有料優先** を選択している場合でも、有料道路を使用したルート探索をしないこともあります。**道幅優先** を選択している場合でも細い道路を探索することもあります。

●**推奨**、**有料優先**、**一般優先**、**距離優先**、**道幅優先** は、いずれか1つ設定できます。

●フェリーを優先 **する** 設定にしても、出発地と目的地の間にフェリー航路が存在しない(地図データ上にない)場合は、陸路になります。

●フェリーを優先する設定にしても、フェリー航路を使用しない場合もあります。

●ここで設定した探索条件は、次に行なうルート案内探索の探索条件になります。



アドバイス

料金表示について

- 料金表示は目安としてお使いください。また、ETC割引には対応していません。
- 料金表示の対象道路は、都市間高速(東名高速、中央高速、名神高速など)、都市内高速(阪神高速、名古屋高速、首都高速など)および、一般有料道路がルートに含まれる場合、その通行料金が表示されます。ただし、一部の一般有料道路には対応していません。
- 料金表示は、探索されたルート上の料金所へのIN、OUTの情報から計算されます。
- 首都高速などの単一料金区間では乗り入れたときに精算するため、区間内で再探索を行っても、料金は表示されません。
- 料金区間が2つ以上にまたがるとき、1つ目の料金所を通過して次の料金区間を走行していても、料金表示は2つの区間の合計値のままです。1つ目の料金所を通過した時点で、自動再探索が働いたり、手動によるルート探索を行なうと、2つ目の区間だけの料金が表示されます。
- 高速道路、有料道路上で手動によるルート探索を行なった場合は、料金は表示されず「――円」になります。(ルートの出発地/目的地が高速(有料)道路上にある時も、料金の表示は「――円」になります。)
- “〇〇IC”を目的地に設定した場合は、目的地を設定した高速道路/有料道路の料金は表示されない(――円)場合があります。料金を表示したい場合は、料金所を出た一般道に目的地を設定してください。
- ルート探索(手動・自動)を再度行なわない限り、料金は最初に計算された表示のままです。
- ルート情報画面、ルート詳細情報画面、全ルート表示画面では出発地点から目的地地点までのルートに含まれる有料道路の合計料金を表示します。
- 料金非対応路線を含むルートの場合は「――円」または実際の料金と異なる場合があります。

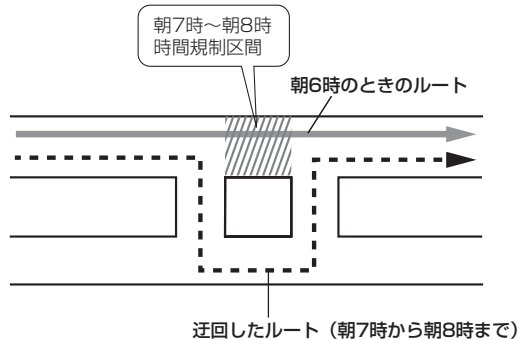
スマートICについて

- スマートICとは、高速道路の本線やSA・PAから乗り降りができるように設置されたETC搭載車両専用のインターチェンジ(IC)のことです。
 - 営業時間、営業期間、出入り方向などを考慮したルート探索は行なっていますが、対象車種を考慮したルート探索は行なっていません。(営業時間、営業期間は変更される場合がありますのでご注意ください。)
- ※ ETCを搭載していない車両は通行できません。
- ※ 通行可能車両、通行可能時間等が制限されている場合がありますので、ご利用の際はご注意ください。

時間規制道路を考慮について

例) 下記斜線部分が朝7時から朝8時まで時間規制がある場合、規制を考慮したルート探索をします。

- ※ ルート探索した時間が朝6時のときは、迂回しないルートを探しますが、実際に運転されていて朝7時を過ぎると、自動的に再探索され迂回するルートに変わります。






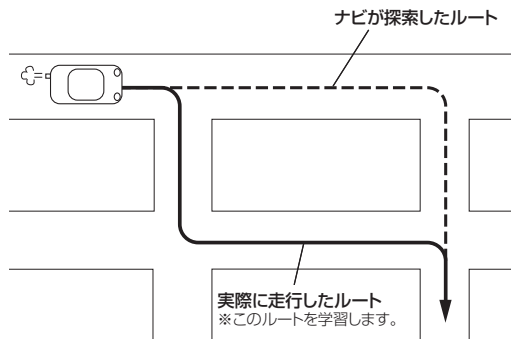
アドバイス

ルート学習結果について

ルート案内中に探索したルートを外れて他のルートを何度か走行した場合、そのルートを学習します。

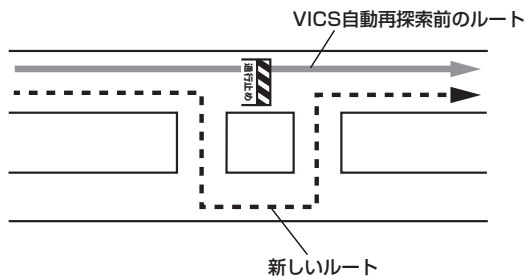
※探索したルートが渋滞している場合、ルート学習結果は考慮されません。

※ルート学習結果を初期化するには「 データを初期化(消去)する」F-64をご覧ください。



VICS 自動再探索・統計交通情報を考慮について

- VICS 情報を考慮“する”は通行止めなどを考慮したルート探索となります。
- VICS 情報を考慮“する”、VICS 自動再探索“する”に設定しても、VICS 情報を受信できていない場合は規制を考慮するルート探索や VICS 自動再探索はされません。
- 統計交通情報を考慮“する”に設定すると本機に収録されている季節・曜日・大型連休・時間などをパターン化した過去の VICS 渋滞統計データをもとにルート探索を行なうため、突発的な事故・工事・規制などによる交通状況の急な変化には考慮されない場合があります。
- 探索されたルートは必ずしも渋滞区間を含まないルートになるとは限りません。



名称の文字サイズ／吹き出し表示／標高地図を表示／地図モードを選ぶことができます。

1 **MENU** を押す。

2 **設定** → **地図表示** をタッチする。

：メイン画面の設定画面が表示されます。



3 メイン画面または右画面の設定をする。

■ メイン画面の設定をする場合

- ① “メイン画面の地図設定” から変更したい表示項目(**する** / **しない**、 **大** / **小**、 **北向き** / **進行方向** / **3D**)を選択し、タッチする。



▼ をタッチ



▲ をタッチ



設定

表示項目

※ 3Dビューの角度調整につきましては「**3Dビューの角度を調整する**」F-9をご覧ください。

■ 右画面の設定をする場合

- ① ▼ を2回タッチし“右画面の設定”を表示させ、変更したい表示項目(**する** / **しない**、 **大** / **小**、 **北向き** / **進行方向** / **3D**)を選択し、タッチする。



▼ をタッチ



▲ をタッチ



表示項目

※ 3Dビューの角度調整につきましては「**3Dビューの角度を調整する**」F-9をご覧ください。

4

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地**を押す。

“名称の文字サイズ”について

地図に表示されている名称の文字サイズを替えることができます。

文字サイズ大



文字サイズ小



“吹き出しを表示”について

高速道路の出入口、主要交差点の交差点名を表示することができます。表示は収録されているデータに基づいて行なうため、収録されていない交差点では表示しません。

吹き出し



“標高地図を表示”について

地図の縮尺が5km以上の画面で、詳細な地形地図にする／しないの設定ができます。

“地図モード”について

- 地図表示(方位)を“北方向を上”“進行方向を上”“3D”に設定できます。地図表示(方位)は、地図画面の**方位**をタッチして切り替えることもできます。各地図表示の特長については「**設定**」>「地図表示(方位)を切り替える」B-11をご覧ください。
- 1ルート探索／複数ルート探索やルート変更をするときに、目的地／経由地／出発地を登録する際の地図は“北方向を上”の地図になります。また、自車マークの位置／方位を修正する際の地図も、“北方向を上”の地図になります。

3Dビューの角度を調整する

メイン画面、2画面で3Dビュー表示時に、地図を見下ろす角度を高く設定すると、道路を上空から見下ろす感じで地図が表示され、低く設定すると、道路を水平方向から見る感じで地図が表示されます。

1

MENU を押す。

2

設定 → **地図表示** をタッチする。

：メイン画面の設定画面が表示されます。



3

メイン画面または右画面の設定をする。

■ メイン画面の設定をする場合



①  をタッチする。


■ 右画面の設定をする場合


①  を3回タッチする。



4

 /  をタッチして調整する。

 : 角度を下げます。

 : 角度を上げます。



見下ろし角度が低いとき



見下ろし角度が高いとき



5

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。

F-10 地図の色を設定する

平面・3D地図画面時の色(時間運動／昼／夜／スモール運動)、地図切り替え(ノーマル／道路メイン／レトロ)、標高地図の色(季節運動／標準／春／夏／秋／冬)を選択することができます。

1 **MENU** を押す。

2 **設定** → **地図表示** をタッチする。
：メイン画面の設定画面が表示されます。



3 **▼** を4回タッチしていき、
“地図の色”を表示させ、**昼夜切り替え**
(**時間運動**／**昼**／**夜**／**スモール運動**)、
地図切り替え(**ノーマル**／**道路メイン**／**レトロ**)
または**標高地図色**(**季節運動**／**標準**／**春**／
夏／**秋**／**冬**)を選択し、タッチする。

※ **時間運動** を選択した場合は、日付、時間と自転車位置を考慮し、地図色を切り替えます。

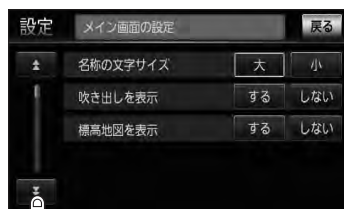
スモール運動 を選択した場合は、車のライトをONにすると夜モードの色に、ライトをOFFにすると昼モードの色に自動的に切り替わります。

ノーマル をタッチした場合は、道路・文字が標準的に表示します。

道路メイン をタッチした場合は、道路を分かりやすく表示します。

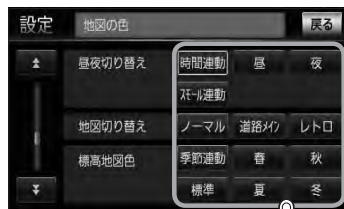
レトロ をタッチした場合は、彩度を落とした落ち着いた色調で表示します。

季節運動 を選択した場合は、GPSからの日付情報をもとに3月～5月は春、6月～8月は夏、9月～11月は秋、12月～2月は冬と自動的に切り替わります。



▼ を4回タッチ

地図色設定画面



4 現在の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。

地図画面や情報バーにMAPCODE／AUDIO情報／緯度・経度／登録地点の表示または非表示の設定、地図情報の表示設定を行ないます。

1 **MENU** を押す。

2 **設定** → **地図表示** をタッチする。

：メイン画面の設定画面が表示されます。



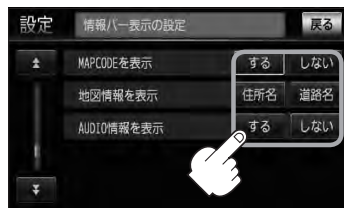
3 情報バー(MAPCODE／地図情報／AUDIO情報)表示またはその他(緯度・経度／登録地点)の設定をする。

■ 情報バー表示の設定をする場合

- ① **▼** を5回タッチし“情報バー表示の設定”を表示させ、設定項目(**する** / **しない**、**住所名** / **道路名**)を選択し、タッチする。



▼ を5回タッチ



■ その他の設定をする場合

- ① **▼** を6回タッチし“その他の設定”を表示させ、設定項目(**する** / **しない**)を選択し、タッチする。



▼ を6回タッチ



4 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。

表示項目の設定をする

“MAPCODEを表示”について

情報バー(現在地表示時は除く)に、マップコードを表示することができます。



“地図情報を表示”について

- 情報バーの表示を住所名または道路名のどちらを表示させるか選ぶことができます。
- 道路名表示ができない場合は周辺の住所を表示します。
- GPS衛星電波の誤差により、実際に走行している道路名が出なかったり、近くの別の道路名が出る場合もあります。

道路名を表示する場合



“AUDIO情報を表示”について

現在地表示時に、情報バーに再生中の下記内容を表示することができます。

- ※ CD / MP3 / WMA、SD、USBを再生している場合は曲名を、FM / AMを再生している場合は周波数と放送局名を、ワンセグを選択している場合は放送局名、DVDビデオを再生している場合はタイトル / チャプター番号を表示します。また、再生しているモードのアイコンが表示されます。
- 各アイコンにつきましては「[「地図画面の見かた」B-8](#)をご覧ください。

曲名を表示する場合



“緯度・経度を表示”について

地図画面(現在地表示時は除く)に、緯度・経度を表示することができます。



“登録地点を表示”について

しないにすると、一時的に地図上から登録地点マークを消すことができます。



登録地点マーク

ルート案内時に表示する内容を設定します。

(全ルート／ルート色／ルート情報／JCTビュー／交差点拡大図／交差点情報／リアル3D／方面看板／VICS案内／合流案内／踏み切り案内／専用レーン案内／盗難多発地点／AV画面中の案内割込み／目的地方向)

1

MENU を押す。

2

設定 → **ルート案内** をタッチする。

：ルート案内の設定画面が表示されます。



3

設定する項目を選択しタッチする。

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 全ルートを表示……………F-13 | <input type="checkbox"/> VICS案内……………F-21 |
| <input type="checkbox"/> ルート色……………F-14 | <input type="checkbox"/> 合流案内……………F-22 |
| <input type="checkbox"/> ルート情報を表示……………F-14 | <input type="checkbox"/> 踏み切り案内……………F-23 |
| <input type="checkbox"/> JCTビューを表示……………F-16 | <input type="checkbox"/> 専用レーン案内……………F-24 |
| <input type="checkbox"/> 交差点拡大図を表示……………F-17 | <input type="checkbox"/> 盗難多発地点案内……………F-25 |
| <input type="checkbox"/> 交差点情報を表示……………F-18 | <input type="checkbox"/> AV画面中の案内割込み……………F-26 |
| <input type="checkbox"/> リアル3Dを表示……………F-19 | <input type="checkbox"/> 目的地方向を表示……………F-27 |
| <input type="checkbox"/> 方面看板を表示……………F-20 | |

設定

■ 全ルート表示を設定する場合

ルート探索後に全ルートを表示するかしないかの設定をします。

① **設定(する／しない)** を選択し、
タッチする。

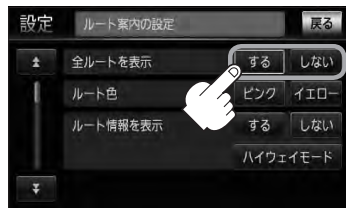
する をタッチしたとき

：ルート探索終了後、全ルートを表示します。

しない をタッチしたとき

：ルート探索終了後、全ルートを表示しません。

※複数ルート探索終了後は全ルート表示となります。



ルート案内画面の設定をする

■ ルート色を設定する場合

設定ルートの色を変えることができます。

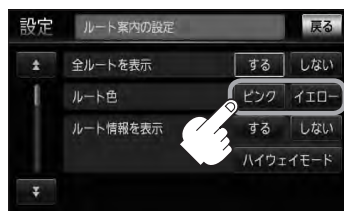
① 設定したい色(**ピンク** / **イエロー**)を選択し、タッチする。

ピンク をタッチしたとき

：設定ルートの色をピンクで表示します。

イエロー をタッチしたとき

：設定ルートの色をイエローで表示します。



アドバイス

設定ルートの色は **ピンク** / **イエロー** のどちらかを選んだ場合も、有料道路は青色になります。

■ ルート情報表示の設定をする場合

ルート情報の表示をするかしないかの設定をします。

① 設定(**する** / **しない** / **ハイウェイモード**)を選択し、タッチする。

する をタッチしたとき

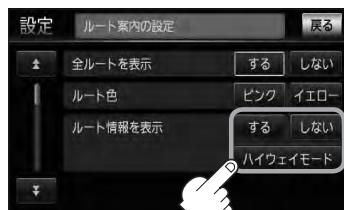
：ルート案内時、ルート情報を表示します。

しない をタッチしたとき

：ルート情報を表示しません。

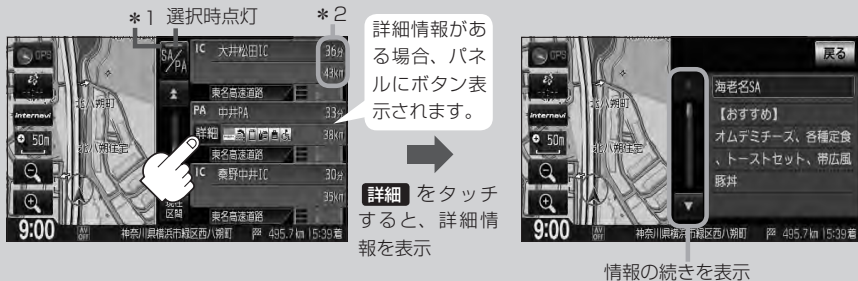
ハイウェイモード をタッチしたとき

：高速道路／一般有料道路走行時のみルート情報を表示します。



- ルート探索をしてルート案内に従って走行しているとき、道路名称、曲がるべき方向／距離、高速道路／一般有料道路の各区間ごとの料金などを表示します。
- **する** / **ハイウェイモード** をタッチした場合、ルート情報はルート案内時とデモ走行時に表示します。
- 高速道路を走行中に、パーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)、料金所(¥)のボタンが表示された場合、そのボタンをタッチすると、特徴や施設情報などの詳細情報を表示することができます。(探索したルートに高速道路がある場合でも、その高速道路に情報がない場合はボタンは表示されません。)
- 現在地表示時に **MENU** を押し、**右画面** → **ルート情報** をタッチして、右画面にルート情報を表示することもできます。

☞ 「右画面に地図／情報を表示する」B-30



- 走行中は詳細情報は表示できません。
 - * 1印…ルート案内中に高速道路または有料道路を走行中 **SA/PA** をタッチすると、サービスエリア・パーキングエリアのみルート情報を表示します。
再度 **SA/PA** をタッチするともとの情報に戻ります。
 - * 2印…ルート情報／ハイウェイモード表示に経由地や各ポイントなどへの到着時間と距離を表示します。
- ※探索したルートに高速道路または有料道路がある場合でもその高速道路または有料道路にサービスエリアまたはパーキングエリアがないときは選択することができません。
- VICS 情報を受信している場合、その区間の渋滞状況や VICS 情報マークを表示します。

☞ 「(マーカー一覧)」E-9

この区間の渋滞状況を色で表示します。
赤：渋滞 橙：混雑 緑：渋滞なし

VICS 情報マーク



ルート案内画面の設定をする

■ JCTビュー表示の設定をする場合

JCTビューの表示をするかしないかの設定をします。

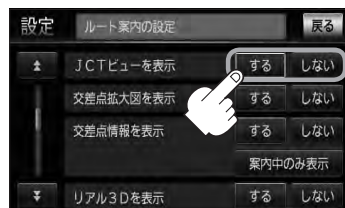
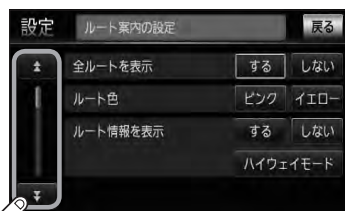
- ①  をタッチし、“JCTビューを表示”を表示させ、設定( / )を選択し、タッチする。



- する** をタッチしたとき

：JCTビューを表示します。

- しない** をタッチしたとき

：JCTビューを表示しません。



- 高速道路や都市高速道路のJCT(ジャンクション)分岐や都市高速道路の出口(ランプ)が近づくと、その付近の案内図(JCTビュー)を表示します。案内図には、方面案内とともに、曲がるべき方向が表示されます。案内が終わると、もとの画面に戻ります。
- JCTビュー表示のとき  をタッチすると、一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は  をタッチしてください。
- 表示は、地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、
 - ・データが収録されていない分岐点では、JCTビューはしません。
 - ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ランドマークなど)が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。


(例)JCTビュー表示



- 地図ソフトでは、JCTビューは、高速道路や都市高速道路の一部に対応しています。

■ 交差点拡大図表示の設定をする場合

交差点拡大図を表示するかしないかの設定をします。

- ①  をタッチし、“交差点拡大図を表示”を表示させ、設定(/)を選択し、タッチする。



- する** をタッチしたとき

：交差点拡大図を表示します。

- しない** をタッチしたとき

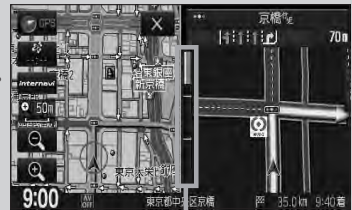
：交差点拡大図を表示しません。



- 主要な交差点に近づく、その交差点の拡大図を右画面に表示します。拡大図には、交差点名やランドマーク(ガソリンスタンド、コンビニエンスストア、公園など、目印となる施設)とともに、曲がるべき方向が矢印で表示されます。
- GPS衛星からの電波が受信できず、正しい測位ができない場合や、GPSデータの誤差が大きい場合は、交差点拡大機能は正常に動きません。また、連続する交差点間の距離が短すぎる場合は、この機能は動きません。
- 交差点拡大図表示のとき  をタッチすると、一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は  をタッチしてください。

- 表示は、地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、
 - ・データが収録されていない交差点では、交差点拡大表示はしません。
 - ・交差点によっては、交差点名やランドマークが表示されないものもあります。
 - ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ランドマークなど)が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。

(例) 交差点拡大表示




※バーの長さが短くなることによって交差点までの残距離の目安を表します。

ルート案内画面の設定をする

■ 交差点情報表示の設定をする場合

交差点情報を表示するかしないかの設定をします。

- ①  をタッチし、“交差点情報を表示” を表示させ、設定(**する** / **しない** / **案内中のみ表示**) を選択し、タッチする。

- する** をタッチしたとき

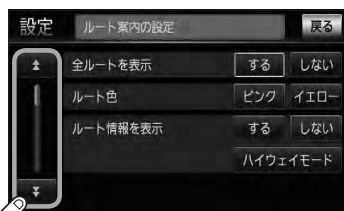
：走行中は常に交差点情報を表示します。

- しない** をタッチしたとき

：交差点情報を表示しません。

- 案内中のみ表示** をタッチしたとき

：ルート案内時のみ交差点情報を表示します。



- 交差点情報は次の案内ポイントまでの距離と曲がる方向、交差点の名称を表示します。(表示される距離は目安です。実際の距離とは異なる場合もあります。)
※次の交差点が10km以上の場合には交差点情報マークに“みちなり”と表示されます。
- **する** / **案内中のみ表示** に設定している場合、ルート案内時に曲がる方向を黄色の矢印で表示します。
- 次の案内ポイントまでにレーン情報がある場合、交差点情報の下にその交差点までの距離とレーンガイドを表示します。



■ リアル3D表示の設定をする場合

リアル3D交差点を表示するかしないかの設定をします。

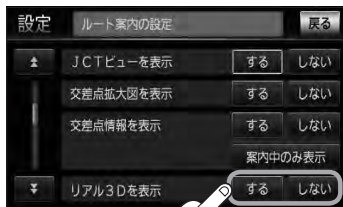
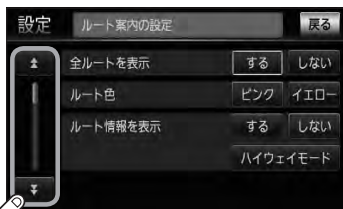
- ①  をタッチし、“リアル3Dを表示” を表示させ、設定(する / しない)を選択し、タッチする。



- する** をタッチしたとき

: リアル3D交差点を表示します。

- しない** をタッチしたとき

: リアル3D交差点を表示しません。




- ルート案内時、札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、東京23区、横浜市、川崎市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市の一部交差点でリアル3D交差点(立体的デザイン)を表示します。
-  をタッチすると、リアル3D交差点表示を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は  をタッチしてください。



ルート案内画面の設定をする

■ 方面看板表示の設定をする場合

方面看板を表示するかどうかの設定をします。

- ①  を2回タッチし、“方面看板を表示”を表示させ、設定(**する** / **しない** / **案内中のみ表示**)を選択し、タッチする。

- する** をタッチしたとき

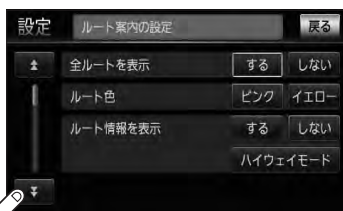
：走行中は常に表示します。

- しない** をタッチしたとき

：方面看板を表示しません。

- 案内中のみ表示** をタッチしたとき

：ルート案内時のみ表示します。





 を2回タッチ



- 全国の主要交差点の国道をはじめとした一般道の行き先案内を示す方面看板(案内標識)が表示されます。看板には方面、方向が表示されます。
- 方面看板表示は交差点の約1km手前で表示され、案内ポイントに近付くと約150m手前で交差点拡大表示に切り替わります。


(例) 方面看板表示



- 交差点までに距離がない(約150m未満)の場合は方面看板は表示せず、交差点拡大表示となります。
- **する** / **案内中のみ表示** に設定している場合、ルート案内時に進む方向を黄色の矢印で表示します。
-  をタッチすると、方面看板表示を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は  をタッチしてください。

■ VICS案内設定をする場合

ルート案内中にルート上に発生した渋滞や交通規制を音声でお知らせするかしないかの設定をします。

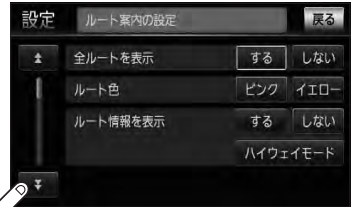
- ①  を2回タッチし、“VICS案内”を表示させ、設定(する / しない)を選択し、タッチする。

する をタッチしたとき

：ルート案内中、渋滞／規制情報がある場合に音声案内をします。
例)「およそ2km先、渋滞しています。」

しない をタッチしたとき

：情報がある場合でも音声案内をしません。



アドバイス

VICS 情報を受信できない場合などは、VICS案内の **する** を選択していても、渋滞／規制情報を音声案内しない場合があります。

ルート案内画面の設定をする

■ 合流案内設定をする場合

高速道路の合流地点が近くなると音声でお知らせするかしないかの設定をします。

- ①  を2回タッチし、“合流案内”を表示させ、設定(**常時** / **案内中** / **しない**)を選択し、タッチする。

常時 をタッチしたとき

：ルートを設定していないときでも音声案内をします。

案内中 をタッチしたとき

：ルート案内中に音声案内をします。

しない をタッチしたとき

：音声案内を止めます。



 を2回タッチ

■ 踏み切り案内設定をする場合

踏み切りが近くなると音声でお知らせするかしないかの設定をします。

- ①  を2回タッチし、“踏み切り案内”を表示させ、設定(**常時** / **案内中** / **しない**)を選択し、タッチする。

□ **常時** をタッチしたとき

: ルートを設定していないときでも音声案内をします。

□ **案内中** をタッチしたとき

: ルート案内中に音声案内をします。

□ **しない** をタッチしたとき


: 音声案内を止めます。



ルート案内画面の設定をする

■ 専用レーン案内設定をする場合

ルート案内中に右折専用道路または左折専用道路がある場合、音声でお知らせするかしないかの設定をします。

- ①  を3回タッチし、“専用レーン案内”を表示させ、設定(**する** / **しない**)を選択し、タッチする。

- **する** をタッチしたとき

：ルート案内中に音声案内をします。


- **しない** をタッチしたとき

：音声案内を止めます。




■ 盗難多発地点案内設定をする場合


地図上に盗難多発地点を表示するかしないかの設定をします。

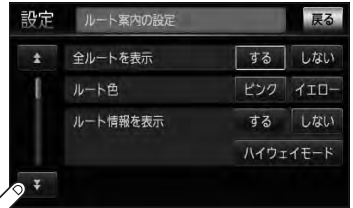
- ①  を3回タッチし、“盗難多発地点案内”を表示させ、設定(する / しない)を選択し、タッチする。

□ **する** をタッチしたとき

：地図上に盗難多発地点(マーク)を表示します。


□ **しない** をタッチしたとき


：地図上に盗難多発地点(マーク)を表示しません。



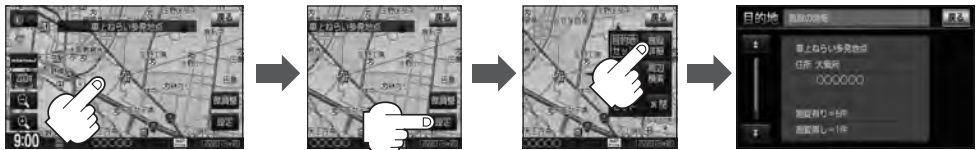
↓  を3回タッチ




- **する** を選択した場合は、地図画面で画面をタッチし地図をスクロールさせてマークにカーソル(-|-)を合わせると、盗難多発地点の詳細情報を見ることができます。

※ マークは地図の縮尺スケールが200m以下で表示されます。

 「地図を拡大／縮小する」B-16



スクロールし、マークに合わせる。

設定 を
タッチする。

施設詳細 を
タッチする。

：過去に盗難があった地点の
情報が表示されます。

ルート案内画面の設定をする



アドバンス

- 盗難多発地点は青森県、岩手県、宮城県、福島県、群馬県、埼玉県、千葉県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、鹿児島県、沖縄県に適用しています。
- 盗難多発地点の マークの表示は3段階で表示しています。最も盗難の危険が高い場合は赤色、次に盗難の危険が高い場合は黄色、盗難の危険が低い場合は青色で表示しています。(各府県によって基準は異なります。)
- 盗難多発地点を目的地に設定した場合、ルート探索前に“目的地付近で車上ねらい等が多発しています。ご注意ください。”というメッセージと音声の後にルート探索を開始します。目的地付近を走行すると“目的地付近で車上ねらい等が多発しています。ご注意ください。”というメッセージと音声でお知らせします。
- 3Dビューでは マークの表示はされますが、地図画面上に“車上ねらい多発地点”は表示されません。また、**設定** をタッチして詳細情報を確認することもできません。詳細情報を確認したい場合は、地図表示を切り替えてください。
 B-11

■ AV画面中の案内割込み設定をする場合

AV画面表示中に右折または左折などの情報がある場合、ナビゲーション画面に切り替わりルート案内をするかしないかの設定をします。

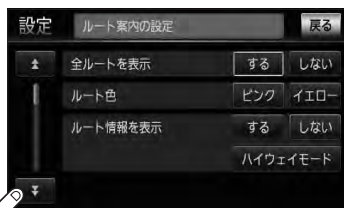
- ① を3回タッチし、“AV画面中の案内割込み”を表示させ、設定(**する** / **しない**)を選択し、タッチする。

する をタッチしたとき

：AV画面表示中に右折や左折などの情報がある場合、ナビゲーション画面に切り替わりルート案内をします。ルート案内終了後、AV画面に戻ります。

しない をタッチしたとき

：案内割込みが発生しても、ナビゲーション画面に切り替わりません。



を3回タッチ




アドバンス

- AV画面中の案内割込みを **する** に設定しているとき、AV画面表示中に、右折や左折などの案内割込みが発生しても、AV画面を操作している場合はNAVI画面に切り替わりません。
- AV画面中の案内割込みを **する** に設定しているとき、NAVI画面に切り替わった際にNAVI画面を操作すると、AV画面には戻りません。

■ 目的地方向表示の設定をする場合

自転車マークから目的地まで赤い直線で表示するかしないかの設定をします。

- ①  を3回タッチし、“目的地方向を表示” を表示させ、設定(**する** / **しない**) を選択し、タッチする。

□ **する** をタッチしたとき

: 自転車マークから目的地まで直線で表示します。

□ **しない** をタッチしたとき

: 自転車マークから目的地まで直線で表示しません。




4

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。



アドバンス

合流案内/踏み切り案内/専用レーン案内/盗難多発地点案内/AV画面中の案内割込みなどの音量調整につきましては、 「音声案内の音量を調整する」F-33をご覧ください。

ランドマーク表示の設定をする

1

MENU を押す。

2

設定 → **ランドマーク** をタッチする。

：ランドマーク設定画面が表示されます。



3

リストから表示したいジャンルを選んでタッチする。

：詳細施設が表示されます。

※ランドマーク名横に▶マーク(詳細施設)がない場合は、手順 **5** (P. F-29)へ進んでください。

ランドマークが表示できる数
(300件)

チェックマークされた数



詳細施設がある場合は
▶マークが表示されます。

4

リストから表示したい詳細施設を選んでタッチする。

：選択した施設にチェックマーク(☑)が付きます。**全選択** をタッチすると全施設にチェックマーク(☑)が付きます。



チェックマーク

5

戻る をタッチする。

：選択したジャンルにマーク(☑)が付きます。

■ マークの表示を止める場合

- 駐車場、トイレ、道の駅** の表示を止めるとき

手順 **3** (☞ F-28) で再度ボタンをタッチしてチェックマーク(☑)を消します。

- その他のジャンルの表示を止めるとき**

手順 **3** (☞ F-28) でジャンルをタッチし、手順 **4** (☞ F-28) で詳細施設をタッチして(☑)を消します。

※全解除したい場合は、**全解除** をタッチします。

6

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。

- 縮尺スケールが1km以上の場合は、ランドマークは表示されません。

☞ 「地図を拡大／縮小する」B-16

- 複数の施設を表示する場合、情報がたくさんある地域では、地図がマークだらけになり、マークが重なり合って見づらくなります。不要な施設は表示をやめることをおすすめします。

- ランドマークにカーソル(☞)を合わせると、地図画面上に施設名が表示されます。

設定 をタッチして設定メニューを表示させ、**施設詳細** をタッチすると施設の詳細情報を見ることができます。

- 施設に電話番号が収録されている場合 **電話する** が表示されます。

電話する をタッチすると、電話をかけるかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を選択すると発信中画面を表示し、相手につながると通話中画面になります。(この機能を使用するにはBluetooth対応の携帯電話を接続する必要があります。)

※携帯電話を接続(登録)していない場合、**電話する** は選択できません。(ボタンは暗くなります) ☞ P-5



(例) 詳細情報画面



現在地(自車)の位置を変更する

走行環境やGPS衛星の状態などにより、現在地(自車)マークの位置／角度が実際の車の位置／角度とずれることがあります。GPS衛星電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行すると、自動的に現在地(自車)マークの位置／角度が修正されますが、下記の手順で、ご自分で修正することもできます。

- 1 地図をスクロールし、自車マークを表示する場所にカーソル(—|—)を合わせる。

最も詳細な地図を選んでおくと、より正確な位置の修正ができます。



- 2 **MENU** を押す。

- 3 **設定** → **現在地** をタッチする。

：現在地設定画面が表示されます。



- 4 自車位置設定の **修正** をタッチする。



現在地(自車)の位置を変更する

- 5** カーソル(-|-)の位置を確認し、必要であれば画面をタッチして修正する。

- 6** **セット** をタッチする。

: 角度修正画面になります。

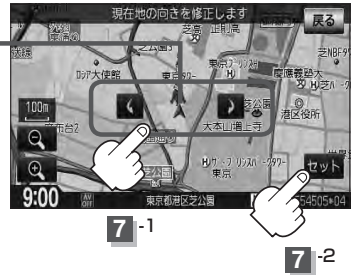


カーソル(-|-)

- 7** 矢印をタッチして、現在地(自車)マークの角度を修正し、**セット** をタッチする。

: 修正した現在地の地図画面が表示されます。

進行方向




7-1

7-2



アドバイス

- 現在地から目的地までのルート探索をする際、現在地(自車)マークの位置/角度がまちがっている場合は、必ず修正してください。
- 現在地(自車)マークの位置/角度を修正する際の地図は“北方向を上”の地図になります。
- GPSを受信すると、受信した位置を表示します。
- 地図画面をスクロールさせるには「「地図スクロール(地図を動かす)」B-13をご覧ください。

自車マークの種類を設定する

自車マーク種類を選ぶことができます。

1 **MENU** を押す。

2 **設定** → **現在地** をタッチする。

：現在地設定画面が表示されます。



3 マークの種類(**エスロク** / **Nコロ** / **バイク** / **ジェット** / **ペンギン** / **矢印**) を選択し、タッチする。



4 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。

ルート案内時の音声案内の音量を調整することができます。

1 **MENU** を押す。

2 **設定** → **案内音量** をタッチする。

：ルート案内の音量設定画面が表示されます。



3 ■ 音声案内の音量調整をする場合

① **-** / **+** をタッチして、
好みの音量に調整する。

：調整時に“この音量でご案内します”と音声がかかります。



■ 音声案内を止める場合

① **消音** をタッチする。

：音声での案内は行ないません。

※音声を出したい場合は、もう一度 **消音** をタッチしてください。



4 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。



アドバンス

- 音声案内は前側の右スピーカーから出力されます。
- ルート案内時に音声案内をもう一度聞きたい場合や、次の分岐点の情報も聞きたい場合は、**現在地** を押すと、音声案内を聞くことができます。上記手順 **3** で **消音** を選択している場合、**現在地** を押しても音声案内を聞くことはできません。
- 各音声案内(合流案内/踏み切り案内/専用レーン案内/AV画面中の案内割込み)を設定することができます。各設定につきましては、**[F]「ルート案内画面の設定をする」**F-13をご覧ください。

VICS 表示の設定をする

地図画面に交通情報(レベル3)を表示する道路や表示する項目の設定をすることができます。

☞「交通情報(VICS情報)について」E-5

1

MENU を押す。

2

設定 → **次へ** をタッチする。



3

VICS をタッチする。

: VICS 表示設定画面が表示されます。



4

表示したい項目(**駐車場**、**規制**、**渋滞無し**、**渋滞混雑**)をタッチする。

※表示灯を点灯／消灯するたびに、マークや矢印の表示／非表示が切り替わります。

表示灯



5

表示したい道路(**一般道** / **有料道**)をタッチする。

表示灯

一般道 …一般道路に対し交通情報を表示します。

有料道 …有料道路に対し交通情報を表示します。



6

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。

情報表示を止める

F-34の手順 **4** の設定画面で、表示を止めたい項目（**駐車場**、**規制**、**渋滞無し**、**渋滞混雑**）、F-34の手順 **5** で表示を止めたい道路（**一般道**、**有料道**）をタッチし、表示灯を消灯させます。



アドバイス

- 表示したい項目の表示灯を点灯させても、レベル3表示されない場合は、表示中の地域に情報がない、または表示中の縮尺がレベル3表示できない縮尺であることが考えられます。
- 情報が多い場合は、レベル3表示するまでに数秒かかることがあります。
- レベル3表示は、地図スクロール中はデータ処理のために消える場合がありますが、スクロールを止めると表示されます。
- 地図画面に交通情報(レベル3)を表示する場合は、交通情報(VICS)を受信する設定にし、VICS放送局（**受信する情報を選ぶ** E-9）を受信してください。
 「受信する情報を選ぶ」 E-12
 「交通情報／一般情報を選局する」 E-18

レベル3表示時の“矢印表示の点滅する／しない”について

1

手順 **4**（ F-34）または手順 **5**（ F-34）で、**点滅** をタッチして、表示灯を点灯させると、レベル3の矢印表示が点滅します。

※もう一度 **点滅** をタッチして表示灯を消灯させると、矢印は点滅しません。





設定

2

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。

オプションボタンの設定をする

本機の  (オプション) によく使う機能を設定することができます。設定すると  (オプション) を押して、右画面地図表示や地図モードの切り替えなどの操作ができます。

※別売のフロントカメラまたはコーナercameraを接続している場合は、オプションボタン設定はできません。

1

MENU を押す。

2

設定 → **次へ** をタッチする。



3

オプションボタン をタッチする。

：オプションボタン設定画面が表示されます。




4

設定する機能(**ミュート** / **右画面地図** / **地図モード** / **自宅** / **現在地点登録** / **昼画面** / **夜画面切替**) を選択し、タッチする。

■ **ミュート** を設定した場合

：画面はそのまま、オーディオの音量のみ消します。

もう一度  (オプション) を押すと音量が出ます。


 「音量を調整する」G-16


■ **右画面地図** を設定した場合

：現在地表示時の右画面に地図を表示することができます。

 「右画面に地図／情報を表示する」B-30

■ **地図モード** を設定した場合

：  (オプション) を押すたびに、地図表示(方位)を切り替えます。

 「地図表示(方位)を切り替える」B-11

■ **自宅** を設定した場合

：自宅までのルート探索をします。

 「**現在地から自宅までのルートを探索する**」B-29



■ **現在地点登録** を設定した場合

: 現在地を地点登録します。

■ **昼画面／夜画面切替** を設定した場合

:  (オプション) を押すたびに、昼／夜の地図画面表示を切り替えます。

5

現在地 を押すと、現在地の地図画面に戻る。

本機に別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)を接続している場合に本機でETCカード挿入アイコンやETCレーンの非表示/表示、料金所通過確認ブザーやETC音声ガイドの有無の設定をすることができます。

詳しくは別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)に付属の取扱説明書をご覧ください。



アドバイス

手順 4 (F-38, 39)のETCレーン表示の **する** / **しない** の設定は、常に変更できますが、他の設定は、本機に別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)を接続している場合のみ変更できます。

1

MENU を押す。



2

設定 → **次へ** をタッチする。

3

ETC をタッチする。

: ETC画面が表示されます。



4

設定する項目を選択し、タッチする。

■ カード挿入アイコン表示の設定をする場合

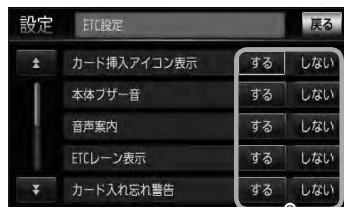
① カード挿入アイコン表示 (**する** / **しない**) を選択し、タッチする。

する をタッチしたとき

: ETCカードを挿入すると情報バーに **ETC** アイコンが表示されます。

しない をタッチしたとき

: ETCカードを挿入しても情報バーに **ETC** アイコンが表示されません。



アドバイス

カード挿入アイコン表示を **する** に設定している場合、有効期限の切れたETCカードを別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)に挿入すると、情報バーに **ETC** アイコンが表示されますが、ETCゲートは通過できませんのでご注意ください。

■ 本体ブザー音の設定をする場合

① 本体ブザー音の設定(**する** / **しない**)を選択し、タッチする。

する をタッチしたとき

: ETCカードを挿入したときや、入口/出口料金所通過時にETC車載器のブザーを鳴らします。

しない をタッチしたとき

: ブザーは鳴りません。

■ 音声案内の設定をする場合

① 音声案内の設定(**する** / **しない**)を選択し、タッチする。

する をタッチしたとき

: 利用料金等をナビゲーション本体から音声案内します。

しない をタッチしたとき

: 音声案内しません。

■ ETCレーン表示の設定をする場合

① ETCレーン表示の設定(**する** / **しない**)を選択し、タッチする。

する をタッチしたとき

: 料金所の手前でETCレーンを表示します。

しない をタッチしたとき

: ETCレーン表示は行ないません。

■ カード入れ忘れ警告の設定をする場合

① カード入れ忘れ警告の設定(**する** / **しない**)を選択し、タッチする。

する をタッチしたとき

: 車のエンジンスイッチをI(アクセサリ)またはII(ON)にしたときにETCカードが挿入されていない場合、画面と音声でお知らせします。

しない をタッチしたとき

: カード未挿入警告はしません。



アドバイス

ETCレーン表示の設定は、別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)を接続しなくても設定することができます。

■ カード有効期限案内の設定をする場合

- ① カード有効期限案内の設定(**する** / **しない**)を選択し、タッチする。

□ **する** をタッチしたとき

: ETCカードの有効期限の2か月前または有効期限が切れている場合、ETCカードを挿入するもしくは挿入した状態で車のエンジンスイッチをI(アクセサリ)またはII(ON)にすると、音声とメッセージ画面で案内します。



お願い

本機能はETCカードの有効期限を確認するための補助手段として使用してください。ETCを使用する前は、必ずETCカードに記載されている有効期限を確認してください。

□ **しない** をタッチしたとき

: カード有効期限案内のお知らせはしません。

■ 表示割込み時間の設定をする場合

- ① 表示割込み時間の設定(**5秒** / **10秒** / **15秒** / **30秒** / **しない**)を選択し、タッチする。

□ **5秒** / **10秒** / **15秒** / **30秒** をタッチしたとき

: ETC関係のお知らせがそれぞれの時間で表示されます。

□ **しない** をタッチしたとき

: ETC関係のお知らせは表示されません。



しない に設定していても料金所通過時、料金支払時は表示割込みされます。

5

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。



ETCは財団法人道路システム高度化推進機構の登録商標です。

< ETCとは >

インターチェンジランプなどの料金所では、いったん、停車して通行料金を支払います。これは、現在の有料道路利用において、一般的な通行料金の支払い方法となっています。

しかし、このような料金所通過時における一時停止は、交通の流れを妨げ、渋滞発生の一因ともなっています。実際、料金所を通過する際に、渋滞で待たされることは少なくありません。

ETC(ノンストップ自動料金支払いシステム)ユニットは、ETC対応車線に設置されたアンテナとETC車載器(ナビ連動タイプ)間の無線通信により、現金、クレジットカードなどの受け渡しを行わずに、自動的に料金支払いができるシステムです。

ETCによって、料金支払いにかかる時間が短縮されるため、料金所通過時における渋滞の軽減が期待されています。

通行料金は、有料道路利用時の記録をもとに請求され、後日、金融機関などから引き落とされます。

※ ETCに対応した料金所は、今後、順次拡大していく予定です。

< ETCを利用するには >

ETCをご利用になるには、ETC車載器(ナビ連動タイプ)のほかに、クレジット会社が発行するETC専用のカードが必要になります。

カードの発行は、カード会社の審査・条件を満たしている必要があります。詳しくは、各カード会社へお問い合わせください。

また、ETCをご利用になるときの事前準備、ご利用時の諸注意、および取扱い方法につきましては、ETC車載器(ナビ連動タイプ)に付属の取扱説明書をご覧ください。



お願い

ご利用時はETCカードが挿入されているかどうか確認してください。

ETCの基本操作

ETCカードの挿入や取り出しにつきましては、別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)に付属の取扱説明書をご覧ください。

料金所通過表示について

1 料金所手前でETCレーンが表示されます。

※F-38、39の手順4でETCレーン表示するに設定している場合のみ表示されます。



2 ETCゲートを通ると「利用料金は〇〇円でした」という音声ガイドが流れ、利用金額と利用時刻が画面に表示されます。



アドバイス

- この機能を利用するには、別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)が必要となります。
 【別売品(システムアップ)について】Q-59
- ETCゲートでは、何らかの理由で先行車両が停車することがあります。ゲート通過時は速度を落として、開閉バーが開いたことを確認し、周囲の状況を確認しながら安全に走行してください。
- ETCレーン表示(F-38、39の手順4)を「しない」に設定している場合は、ETCレーンは表示されません。また、ETCレーンは何らかの理由で変更されることがあります。ETCレーンを確認し、周囲の状況を確認しながら安全に走行してください。
- ETCカード未挿入でETC予告アンテナ付近を通過すると、音声でお知らせと、「ETCが利用できません。」と画面にメッセージが表示されます。

予告案内／警告表示について

ETC車載器からの予告案内、警告情報を受信すると、予告案内または警告情報が表示、一部音声でのお知らせをします。

内容は以下のとおりです。

<予告案内>

料金所に予告アンテナ／ETC予告アンテナが設置されている場合のみ表示されます。

“ETCが利用できません”

“ETCが利用可能です”

<警告>

“ETCカードを確認してください”

ETCカードが故障、またはカードがETCでないときに表示されます。

“ETCに異常が検出されました 販売店に連絡してください”

ETC車載器(ナビ連動タイプ)の異常により、本機との接続ができないときに表示されます。

“ETCカードが挿入されていません”

ETCカードを挿入しないで、**設定**「**■**カード入れ忘れ警告の設定をする場合」F-39で**する**に設定している場合、本機起動時に表示されます。

“ETCユニットがセットアップされていません”

ETC車載器本体がセットアップされていないときに表示されます。

“ETCカードの有効期限が切れています ETCがご利用できません”

有効期限が切れているETCカードを挿入もしくは挿入した状態で車のエンジンスイッチをI(アクセサリ)またはII(ON)にすると、**設定**「**■**カード有効期限内の設定をする場合」F-40で**する**に設定した場合、音声と画面でお知らせします。

GPSからの日付情報と車速信号を使用して車のオイルや消耗部品の交換・イベント時期などがきたことを音と画面でお知らせします。

■日付の設定：オイル交換／クリーンフィルター交換／車検・点検／タイヤローテーション／結婚記念日／誕生日1／誕生日2／お好み

■距離の設定：オイル交換／クリーンフィルター交換／タイヤローテーション

1

MENU を押す。

2

設定 → **次へ** をタッチする。



3

お知らせ をタッチする。

：お知らせ設定画面が表示されます。



4

設定項目 (**オイル交換** / **クリーンフィルター交換** / **車検・点検** / **タイヤローテーション** / **結婚記念日** / **誕生日1** / **誕生日2** / **お好み**) を選択し、タッチする。

：各設定の詳細画面が表示されます。

お知らせ設定画面 1



▼ をタッチ

▲ をタッチ

お知らせ設定画面 2



5

交換時期や記念日の設定をします。



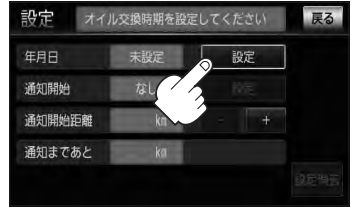
日付・距離の両方、または日付のみ・距離のみを設定してください。項目によっては日付のみの場合があります。

■ 日付の設定をする場合

① 年月日の **設定** をタッチする。

：年月日設定画面が表示されます。

(例) オイル交換設定詳細画面



② 日付を選択し、タッチする。

：各設定の詳細画面に戻ります。



ここをタッチするとカレンダー送りができます。(今月を指定しているときは、前月を指定することはできません。前月は暗くなります。)



設定した日付がすぎたら、もう一度、日付の設定をしなおしてください。

■ 通知開始日の設定をする場合

① 通知開始の **設定** をタッチする。

：タッチするたびに

→ 3日前から → 7日前から → なし(当日)

と切り替わります。

(例)



■ 通知開始距離の設定をする場合 (オイル交換・クリーンフィルター交換・タイヤローテーション選択時)

① **−** / **+** をタッチして距離を設定する。

※設定距離は500～3万kmの範囲で、500km単位で設定できます。



- 一定通知距離を設定した後、通知距離に満たない距離を走行した状態で、通知開始距離を短く設定した場合(通知距離“0”表示)次のエンジンスイッチ I (アクセサリ) / II (ON) でメンテナンス情報が表示されます。このような場合は一度、設定消去 (F-48) を行ない、通知開始距離を現在の走行距離から通知距離に再設定しなおしてください。
- 設定した距離がすぎたら、手順 **1** ~ **4** (F-44) にしたがって操作し、詳細画面を表示させ設定の消去 (F-48) を行なってからもう一度、距離の設定をしなおしてください。

(例)



距離の設定をする場合に表示されます。

■ 名称の編集をする場合 (お好み選択時)

① **名称編集** をタッチする。

: 名称編集画面が表示されます。

② **訂正** をタッチして訂正したい文字を削除する。

※全ての文字を訂正する場合は、**訂正** を長めにタッチしてください。

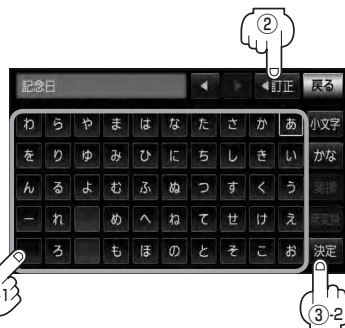
③ 文字をタッチして入力し、

決定 をタッチする。

F 入力方法はB-34を参考にしてください。

※かな、全カナ、全英字、全数記を5文字まで、半カナ、半英字、半数記を10文字まで入力できます。

: お好み設定詳細画面に戻ります。



6

戻る をタッチする。

：お知らせ設定画面が表示され、設定した項目のお知らせ設定は **する** が点灯します。
(ボタン点灯)

7

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。

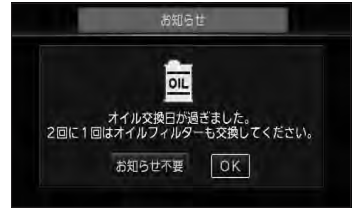


アドバイス

- 通知開始設定の日になった／設定日当日になった／設定日をすぎた、または設定をした距離を走行すると、ナビゲーションを立ち上げた(起動した)ときにそれぞれの画面でお知らせします。

※ **お知らせ不要** をタッチすると現在地表示画面に切り替わり、次回起動時からは案内されません。

(例) 設定当日



- メンテナンス内容および時期の設定はお買い上げいただきましたHonda 販売店へご相談ください。
- メンテナンス情報の設定をしていても、お知らせ設定を **しない** にしているときは案内されません。
[啓] 「 ■ メンテナンス情報のお知らせを止める場合 」 F-48
- お知らせするメンテナンス時期と実際にメンテナンスが必要な時期はお車の使用状況によって異なる場合があります。
- メンテナンス情報で計測される走行距離と実際の走行距離が異なる場合があります。

設定したメンテナンス情報のお知らせを止める／消去する

■ メンテナンス情報のお知らせを止める場合

- ① F-44手順 **1** ～ **3** に従って操作し、
各設定項目の **しない** をタッチする。

※お知らせしたいときには、再度 **する** をタッチしてください。



■ メンテナンス情報の設定を消去する場合

- ① F-44手順 **1** ～ **3** に従って操作し、
設定を消去する項目を選びタッチする。



- ② **設定消去** をタッチする。

: 設定を消去してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので **はい** をタッチします。




アドバイス

一度設定したメンテナンス情報は **設定消去** によって消去できます。新たにメンテナンス情報を設定したい場合には、必ず **設定消去** による設定の消去を行なってください。

本機に別売のフロントカメラ／コーナカメラを接続している場合、走行速度が低速になると自動的に画面がフロントカメラ／コーナカメラの映像に切り替わるように設定できます。左右の見通しがよくない場所や道路端への幅寄せ・細い道路でのすれ違いなどで車のフロント付近／左サイド前輪付近から前方をモニター画面で確認することができます。

(フロントカメラ／コーナカメラの映像を調整するには「画質調整のしかた」Q-2をご覧ください。)
フロントカメラ設定／**コーナカメラ設定** は別売のフロントカメラ／コーナカメラ接続時に表示されます。

フロントカメラ／コーナカメラの設定をする

走行速度に連動してカメラ映像を自動で表示できるようにしたり、 アイコンを情報バーに表示するように設定することができます。

1 **MENU** を押す。

2 **設定** → **次へ** をタッチする。



3 **フロントカメラ設定**／**コーナカメラ設定** をタッチする。

：カメラ設定画面が表示されます。

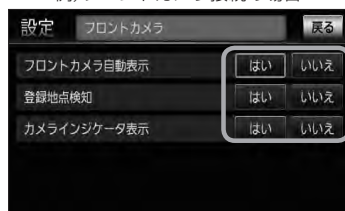
* 印…コーナカメラを接続している場合は、ボタン表示が **コーナカメラ設定** になります。



設定

4 設定したい項目 (**はい**／**いいえ**) を選択し、タッチする。

例) フロントカメラ接続の場合



5 **戻る** をタッチする。

：設定を保存し、メニュー画面に戻ります。

6 **現在地** を押すと、現在地の地図画面に戻る。

“フロント／コーナーカメラ自動表示” について

車の走行速度が低速になったとき、自動的にカメラ映像を表示する／しないの設定ができます。

“登録地点検知” について

- 登録してあるカメラ地点に低速で近づいたとき、自動的にカメラ映像を表示する／しないの設定ができます。
- この機能を使うには、あらかじめカメラ地点を登録しておく必要があります。
 「(フロントカメラ／コーナーカメラ地点を登録する)」F-52
- カメラ地点編集画面で **カメラ地点** の表示灯を消灯している場合は、自動的にカメラ映像は表示されません。
 「カメラ地点編集をする場合」E-34

“カメラインジケータ表示” について

フロントカメラ／コーナーカメラを接続すると情報バーに **カメラ** アイコンを表示する／しないの設定ができます。

アイコンの色について

“フロント／コーナーカメラ自動表示” で **はい** / **いいえ** の設定によってアイコンの色が変わり、自動表示できるかどうか区別できます。

緑色(はい) : 低速走行になると自動的にカメラ映像を表示できます。

灰色(いいえ) : 低速走行になっても自動的にカメラ映像を表示できません。



アイコン

フロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示するには

【※】フロントカメラ／コーナーカメラの設定をする F-49で“フロント／コーナーカメラ自動表示”や“登録地点検知”で **はい** に設定すると、車速判定機能により、車の走行速度が低速になると自動的にカメラ映像が表示されます。

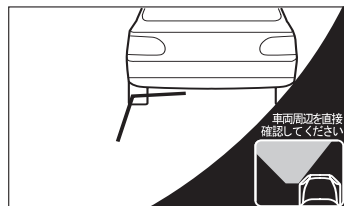
低速で走行すると・・・


：前方または左前コーナーのカメラ映像を表示します。

走行速度があがると・・・



：もとの画面に戻ります。

例) コーナーカメラ映像



●低速走行または停車時に  (カメラ) を押して、フロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示することができます。

もとの画面に戻りたいときは、もう一度  (カメラ) を押してください。


●高速走行時に  (カメラ) を押しても、メッセージが表示されフロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示できません。(もう一度  (カメラ) を押すとカメラ映像表示の予約が解除されます。) その状態のまま低速走行すると、1回だけカメラ映像を表示します。

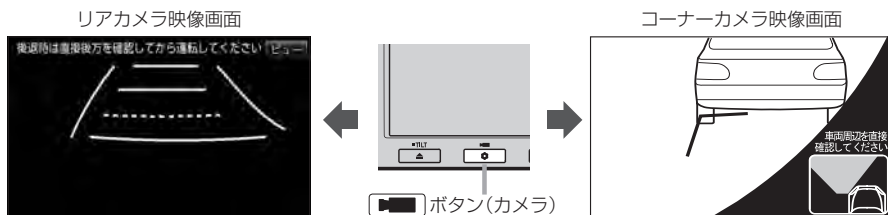
●フロント／コーナーカメラ接続中は、「オプションボタンの設定をする」F-36で設定した機能は使用できません。

リアカメラとコーナーカメラを組み合わせて使用する場合

リアカメラとコーナーカメラを組み合わせて使う場合、車のシフトレバーをリバースに入れているときに、リアカメラとコーナーカメラの映像を切り替えることができます。縦列駐車をする場合などに、映像画面を切り替えて後方と左側面を確認することができます。

1 車のシフトレバーをリバースに入れる。

※パネルの  (カメラ) を押すたびに、映像画面が切り替わります。



車のシフトレバーをリバース以外に入れている場合は、コーナーカメラ映像のみ表示します。リアカメラ映像画面への切り替えはできません。

フロントカメラ／コーナーカメラ地点を登録する

フロントカメラ／コーナーカメラ映像を自動的に表示する地点を登録します。

- 1** 地図をスクロールさせて、マークをつけたい場所にカーソル(—|—)を合わせ、**設定**をタッチする。

：設定メニューが表示されます。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。



- 2** **地点登録**をタッチする。




- 3** **カメラ地点**をタッチする。

：“地点を登録しました。”とメッセージが表示され、地図上にカメラ地点マークが追加されます。



アドバース

- フロントカメラまたはコーナーカメラを接続していない場合は、どちらの地点として登録するかのメッセージは表示されません。
- カメラ地点で登録すると地図上には  マークが表示されます。

- 4** **戻る**をタッチするか**現在地**を押す。

：現在地の地図画面に戻ります。

コーナーカメラガイドを表示するには

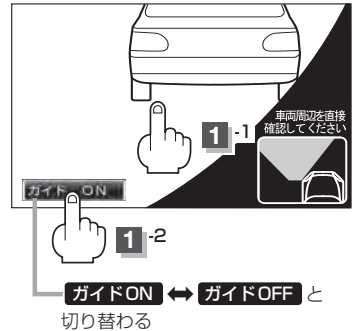


- 必要なガイド線はHonda販売店で設定されます。設定の変更等については、Honda販売店にご相談ください。
- フロントカメラではガイド表示はしません。

1

コーナーカメラ映像画面で画面をタッチし、**ガイドON** をタッチする。

：コーナーカメラガイドが表示されます。



2

表示を止めるには **ガイドOFF** をタッチする。

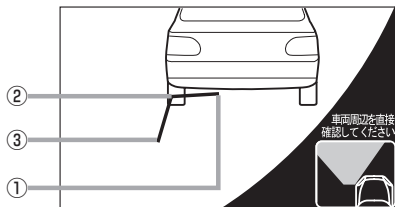
コーナーカメラガイドの見かた

画面上に車両の前側バンパー左コーナーと路肩の距離の目安が表示されます。



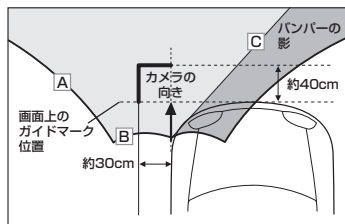
お願い

- 画面上に表示されるコーナーカメラガイドは目安です。コーナーカメラの映像だけを見ながらの運転は絶対に行わないでください。また、左折時には内輪差に注意してください。
- 道路端へ幅寄せするときは、直接目で周囲の安全を確認し、ゆっくりした速度で運転してください。

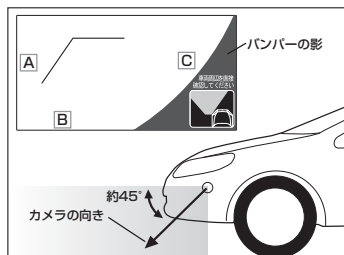


- ①フロントバンパーより約40cmの位置を示します。
- ②フロントバンパーより約40cm、車両左側面より約30cmの位置を示します。
- ③車両左側面より約30cmの位置を示します。

＜自車の状況＞



※ A、B、Cのラインは説明のためのイメージです。



- ガイド線は、車幅や距離感覚を補うための目安です。
- 図に示すガイド線の距離は、車種によって異なります。
- 次のようなときはガイド線と実際の路面上の距離・障害物との距離に誤差が生じます。
 - ・ 勾配の急な坂道などが後方にあり、路面に対して車両が傾いているとき。
 - ・ 搭乗人数や積載量などにより、車両が傾いているとき。
- ガイド線は路面上の距離を示す目安となりますので、画面に立体物が映し出された場合は実際の距離感とは異なります。

カメラの映像について

- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- 夜間または暗所ではカメラの映像が見えない、または見にくいことがあります。
- コーナーカメラシステムは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な映像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませた柔らかい布などで拭き取ってください。ゴミ等が付いた状態で、乾いた布等で強くこするとレンズカバーにキズが付くことがあります。



お願い

- 雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- 高圧洗車をする場合は、カメラの周囲部に直接水をかけないでください。水が入り、カメラレンズに結露などが発生したり、故障の原因となったり、火災、感電の原因となります。
- カメラ部は精密機械のため、強い衝撃は与えないでください。故障の原因となったり、破損して火災、感電の原因となります。
- 車両の乗車人数や燃料の容量、車両姿勢などによってコーナーカメラガイドの示す位置がずれます。実際の周りの状況を直接目で確認してご使用ください。
- フロントカメラ／コーナーカメラの映像は、あくまで運転の補助手段としてご使用ください。安全のためカメラ使用時も直接目で安全確認しながら運転してください。
- フロントカメラ／コーナーカメラの映像調整などをするときは、必ず車を安全な場所に停車して行ってください。

リアカメラ標準装備車または本機に別売のリアカメラを接続している場合、車のセレクトレバーをリバースに入れると、自動的に画面がリアカメラの映像に切り替わります。リアワイドカメラ標準装備車または本機に別売のリアワイドカメラを接続しているときは、リアカメラ表示ビューを切り替えることができます。

※リアカメラの映像を調整するには「**設定**」「画質調整のしかた」Q-2をご覧ください。

リアカメラ映像を表示する

■ 車のセレクトレバーをリバースに入れた場合

：リバースに入れている間は、リアカメラの映像を表示します。
その間、後方確認のメッセージが表示されます。

■ 車のセレクトレバーをリバース以外に入れた場合

：もとの画面に戻ります。

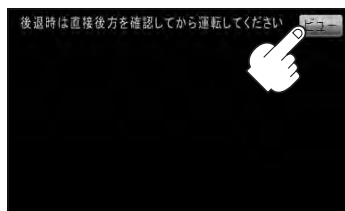


ビュー ボタンはリアワイドカメラ接続時のみ表示されます。

ビューの切り替えをする (リアワイドカメラ接続時のみ)

1 リアカメラ映像画面表示中に **ビュー** をタッチする。

：ビュー切り替えボタンが表示されます。



2 ビュー切り替えボタン(**ノーマル** / **ワイド** / **トップダウン**)をタッチする。

：それぞれのリアカメラ映像が表示されます。

※現在表示中のビューはグレイアウトとなり、タッチできません。

※ビューの切り替えボタン表示後、5秒間操作がない場合はビュー切り替えボタンが消えます。



👉 お願い

ビューの切り替えは、低速で走行中でも可能ですが十分に周囲の安全を確認してから行なってください。

リアカメラ映像を設定する

リアカメラガイドを表示する

- 1** パーキングブレーキをかけた車のセレクトレバーをリバースに入れ、リアカメラ映像画面を表示し、画面をタッチして **ガイドON** をタッチする。

：リアカメラガイドが表示されます。



ガイドON ↔ **ガイドOFF** と切り替わります。



アドバイス

ガイドON ↔ **ガイドOFF** はパーキングブレーキをかけなくてもボタンをタッチすることができ、周囲の安全を確認してから行ってください。

- 2** 表示を止めるには画面をタッチして **ガイドOFF** をタッチする。



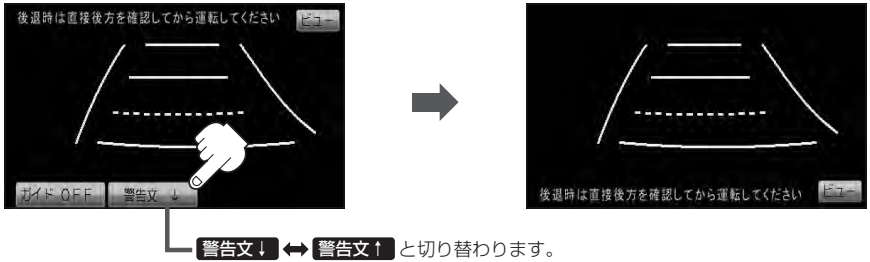
お願い

- リアカメラが映し出す範囲には限界があります。またリアカメラの画面上に表示されるリアカメラガイドは、実際の車幅・距離間隔と異なる場合があります。
- 夜間や暗い場所など、使用状況により画質が低下する場合があります。
- 後退するときには、直接目で後方を確認しながら後退を開始してください。リアカメラの映像は後方確認の補助手段としてご使用ください。
- リアカメラの映像だけを見ての後退は絶対に行なわないでください。
- 雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- リアカメラの表示ビューの切り替えや映像調整、警告文位置の調整などをするときは、必ず車を安全な場所に停車して行ってください。

警告文の位置を下げる

1 リアカメラ映像画面表示中に画面をタッチして **警告文↓** をタッチする。

：画面上部の警告文が画面下部に表示されます。

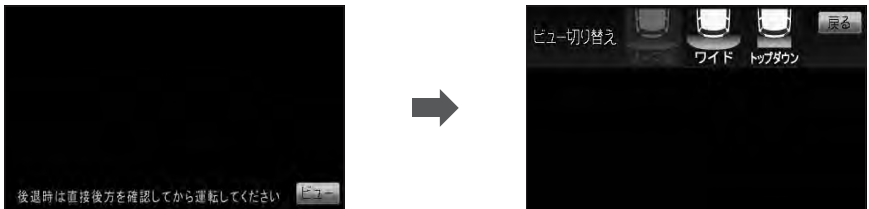


2 位置を上げるには画面をタッチして **警告文↑** をタッチする。



アドバイス

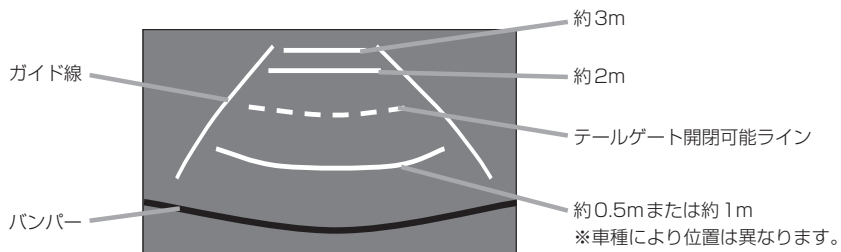
- 車種によっては、警告文を画面下側にすると車両後端が見えなくなり、危険な場合があります。その場合は警告文を画面上側にするなどしてください。
- リアワイドカメラ接続時では、警告文の位置を下側にすると **ビュー** も下側に移動しますが、ビュー切り替えボタンは上側に表示されます。



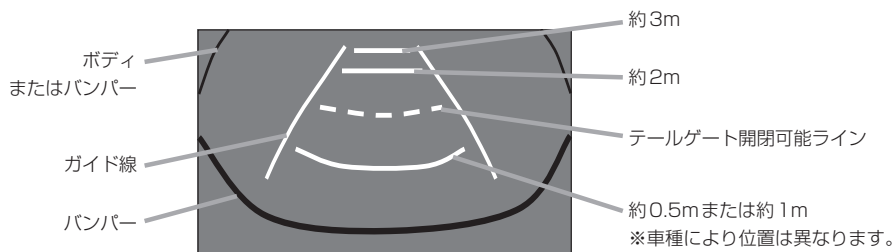
リアカメラガイドの見かた

画面上に車両の後方と車幅や距離感覚を補う目安が表示されます。
 接続されているリアカメラの種類及び選択した表示ビューにより見え方が異なります。

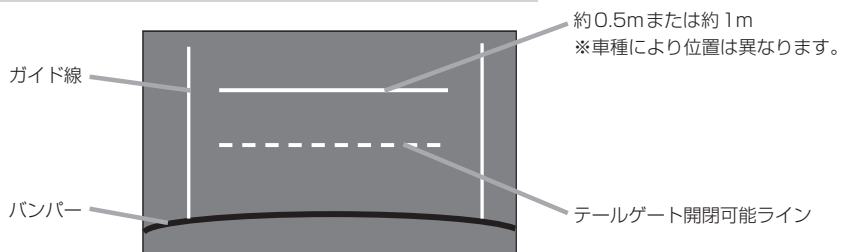
■ リアカメラ、リアワイドカメラ(ノーマルビュー)画面の場合



■ リアワイドカメラ(ワイドビュー)画面の場合



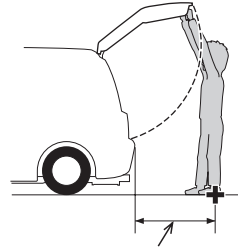
■ リアワイドカメラ(トップダウンビュー)画面の場合





アドバイス

- テールゲートなどの開閉に必要な距離は、Honda 販売店で設定されます。
- 設定の変更などについては、Honda 販売店にご相談ください。
- ガイド表示は、車幅や距離感覚を補うための目安です。
 - ・ 図(F-58)に示すガイド表示の距離は、車種によって異なります。
 - ・ 次のようなときはガイド表示と実際の路面上の距離・障害物との距離に誤差が生じます。
 - ・ 勾配の急な坂道などが後方にあり、路面に対して車両が傾いているとき。
 - ・ 搭乗人数や積載量などにより、車両が傾いているとき。
- ガイド表示は路面上の距離を示す目安となりますので、画面に立体物が映し出された場合は実際の距離感とは異なります。



テールゲートなどの開閉に必要な距離

カメラの映像について

- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- リアカメラの映像は鏡像です。鏡像とは映し出される画像が車両のバックミラーやサイドミラーで見るのと同じ左右反転させた画像です。
- 夜間または暗所ではリアカメラの映像が見えない、または見えにくいことがあります。
- リアカメラは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な映像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませた柔らかい布などで拭き取ってください。ゴミなどが付いた状態で乾いた布などで強くこするとレンズカバーにキズが付くことがあります。

リアワイドカメラ標準装備車または、本機に別売のリアワイドカメラを接続している場合、リアカメラの次回表示ビューの設定をすることができます。

リアカメラ設定 はリアワイドカメラ標準装備車または別売のリアワイドカメラ接続時に表示されます。

1

MENU を押す。

2

設定 → **次へ** をタッチする。



3

リアカメラ設定 をタッチする。

：リアカメラ設定画面が表示されます。



4

トップダウンビューでリアカメラ表示を終了したときの次回表示ビューを設定する。

- 次回表示ビューをワイドビューまたはノーマルビューに自動で切り替える場合

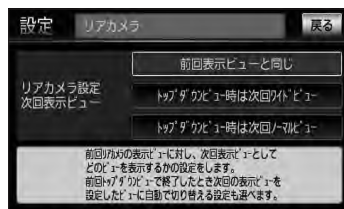
- ① **トップダウンビュー時は次回ワイドビュー** / **トップダウンビュー時は次回ノーマルビュー** をタッチする。

※リアカメラ表示終了後に10km/hを超えて走行していない場合は、次回表示ビューは切り替わりません。

- 次回表示ビューをトップダウンビューのままとする場合

- ① **前回表示ビューと同じ** をタッチする。

リアカメラ設定画面



5

現在の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。

インターナビの各種設定をすることができます。

1 **MENU** を押す。

2 **設定** → **次へ** をタッチする。



3 **internavi** をタッチする。

: internavi 設定画面が表示されます。



4 各操作につきましては別冊のインターナビ・リンク プレミアムクラブ編をご覧ください。

キー操作音の設定をする

ナビゲーション操作時、キー操作音(ピッ)を出す／出さないを選べます。

1

MENU を押す。

2

設定 → **次へ** をタッチする。



3

その他 をタッチする。

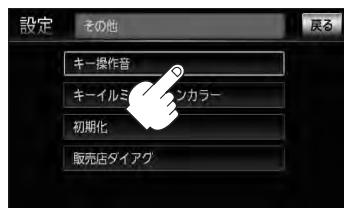
: その他画面が表示されます。



4

キー操作音 をタッチする。

: キー操作音設定画面が表示されます。



5

キー操作音 (**キー操作音 1** / **キー操作音 2** / **キー操作音 OFF**) を選択し、タッチする。

■ キー操作音を出す場合

- ① **キー操作音 1** / **キー操作音 2** を選択しタッチする。

■ キー操作音を出さない場合

- ① **キー操作音 OFF** をタッチする。



6

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。

車のイルミをONにしたとき、本機パネルの「**現在地**」ボタンを変えることができます。
※工場出荷時(初期設定)は“SKY BLUE”が設定されています。

1 **MENU** を押す。



2 **設定** → **次へ** をタッチする。

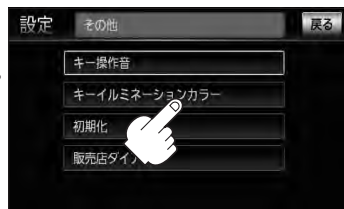
3 **その他** をタッチする。

: その他画面が表示されます。



4 **キーイルミネーションカラー** をタッチする。

: キーイルミネーションカラー設定画面が表示されます。



設定

5 お好みの色 (**RED** / **PINK** / **BLUE** / **SKY BLUE** / **GREEN** / **YELLOW** / **WHITE** / **LOOP**) を選択し、タッチする。



6 現在の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。



車のイルミをONにしたとき、上記手順 **5** で設定した色に光ります。

アドバース

データを初期化(消去)する

本機に登録・設定された内容(登録地点、登録ルートなど)やSDカードにあるデータ、センサー学習結果、ルート学習結果を初期化することができます。

1

MENU を押す。

2

設定 → **次へ** をタッチする。



3

その他 をタッチする。

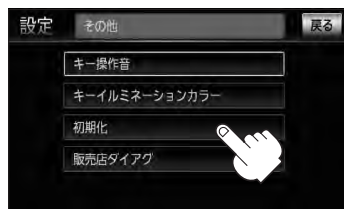
: その他画面が表示されます。



4

初期化 をタッチする。

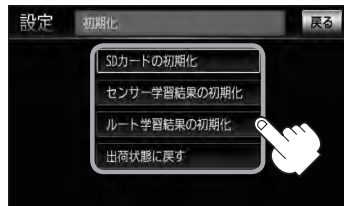
: 初期化画面が表示されます。



5

初期化したい項目(**SDカードの初期化** / **センサー学習結果の初期化** / **ルート学習結果の初期化** / **出荷状態に戻す**)をタッチする。

: 初期化してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を画面に従って選択します。




 お願い

- 初期化中は他の操作(モードを切り替えたり車のエンジンスイッチを変更)をしないでください。他の操作をすると故障の原因となります。
 - 初期化で **はい** を選択すると、お客様の登録情報は消去され、二度と復帰しません。
- ※すでにデータが書き込まれている“SDカード”を初期化すると、そのデータは消去されてしまいます。誤って大切なデータを消去することがないように、ご注意ください。(SDカード内全てのデータが消去されます。)
- SDカードに誤消去防止スイッチ(LOCK)が付いている場合、「LOCK」にしていると初期化(フォーマット)できません。「LOCK」を解除してください。



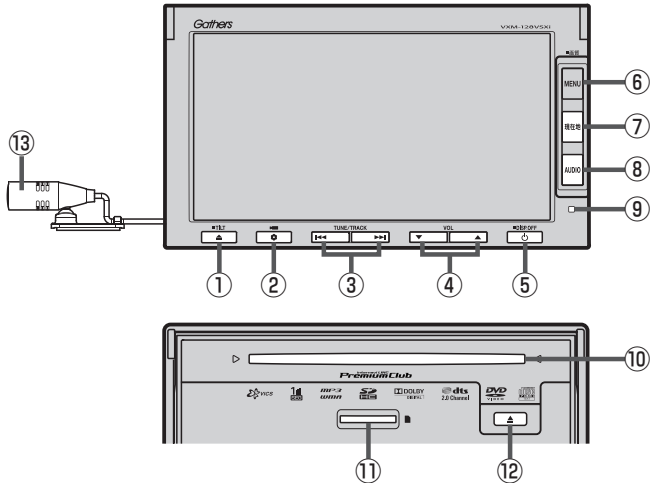
アドバイス

- 初期化が終了したら、車のエンジンスイッチ(電源)を0(ロック)にしてください。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、お客様が入力された個人情報(登録地点の住所や電話番号など)、登録ルートなどの登録情報を必ず消去してください。
- 手順 **4** (L²F-64) で選択する項目によって初期化される内容が異なります。
 - SDカードの初期化** ボタン ……………SDカードにあるデータを初期化します。
 - センサー学習結果の初期化** ボタン ……車の走行状況を初期化します。
 - ルート学習結果の初期化** ボタン ……本機のルート学習機能を初期化します。
 - 出荷状態に戻す** ボタン ……………個人情報に関する設定を工場出荷時の状態に戻します。
- 本機は、走行するたびに車の走行状況(距離・方位・傾斜(3D))を学習し、記録しています。(センサー学習度)走行を重ねることで測位の精度が高くなります。測位の誤差が大きくなったり、タイヤ交換やチェーンの装着、他車への載せ替えなどされたり、他人に譲渡または処分などされる場合は、センサー学習度の初期化を行なってください。
- 本機はルート案内中に通った道を学習しており、ルート設定では学習した道を探索しやすくなります。従って、他の効率の良い道が見つかって、ルート設定に反映されないことがあります。このようなときはルート学習結果をいったん消去し、学習し直すことをおすすめします。
- 出荷状態に戻す** を行なったときは、オーディオモードがOFFになります。

オーディオ / 共通

各部の名称とはたらき	G-2
パネル部について	G-2
基本操作	G-4
各モードを選択する	G-4
映像の表示について	G-6
ディスクを入れる／取り出す	G-6
SDカードを入れる／取り出す	G-7
オーディオをOFFする	G-8
設定の保持について	G-8
ページのスクロールについて	G-8
AV SOURCE画面のモードボタンについて	G-9
パネル部のボタンで選曲する	G-10
早戻し／早送りをする	G-11
リピート／ランダム／スキャン／シャッフル再生	G-12
時計を表示する	G-15
音量を調整する	G-16
音声はそのまま、ナビゲーション画面を表示する	G-17
音場の設定をする	G-18
イコライザー(音質)の設定をする	G-20
イコライザーの値を初期値に戻す	G-21
フェード・バランスの調整をする	G-22
車速連動音量を設定する	G-24

パネル部について

① **▲** ボタン(TILT)

- パネルをオープンさせて、ディスクやSDカードを出し入れするとき 사용합니다。
・ディスク G-6
・SDカード G-7
- 長押しで画面の角度を調整することができます。
 B-3

② **⊗** ボタン(オプション)

F-36

③ **◀▶** ボタン

- 好きな曲／ファイル／チャプター／放送局を選びます。
・CD／MP3／WMA／USB／iPod／SD G-10
・FM／AM H-5
・ワンセグ N-14
・DVD M-9
- 長押しすると早戻し／早送り／自動選局を行ないます。
・CD／MP3／WMA／DVD／USB／iPod／SD G-11
・FM／AM H-5
・ワンセグ N-14
- 一時停止中にコマ戻し／コマ送りを行ないます。
・DVD M-10
- 一時停止中に長押しすると、スロー戻し／スロー送りを行ないます。
・DVD M-11

④ **▼▲** ボタン(VOL)

- オーディオの音量を調整します。
 G-16

⑤ **⏻** ボタン

- AV電源(オーディオ画面)をON／OFFするとき 사용합니다。
 G-8
- 2秒以上長押しで画面を消します。
 Q-6

⑥ **MENU** ボタン

- ナビゲーションモードのMENU画面を表示します。
 B-18
(MENU画面から携帯電話の設定を行ないます。
 P-1)
※DVDモードの場合、操作ボタン1を表示します。
 M-4
- 長押しすると画質調整画面を表示します。
 Q-2

⑦ **現在地** ボタン

- 現在地の地図(ナビゲーション画面)を表示します。
 B-10、G-17

⑧ **AUDIO** ボタン

- AV SOURCE画面または現在選択中のオーディオ画面を表示します。
※ナビゲーション画面／オーディオ画面から他のオーディオ画面を表示させる(モードの切り替えをする)ときに 사용합니다。
 G-5

⑨ リモコン受光部

別売のリモコンを使用してDVDの操作などを行うことができます。

☞ 別売のリモコン Q-59、Q-62～Q-77

⑩ ディスク挿入口

☞ B-4

⑪ SDカード挿入口

☞ B-5

⑫ ▲ ボタン(イジェクト)

ディスクを取り出すときに使用します。

☞ B-4、G-6

⑬ マイク

ハンズフリー通話時に使用します。

☞ P-2



ヘッドハイス

● 画面に表示されるタッチパネル部のボタンにつきましてはそれぞれを参照してください。

- ・ FM / AM ☞ H-2 ・ ワンセグ ☞ N-5 ・ CD / MP3 / WMA ☞ I-8
- ・ DVD ☞ M-4 ・ SD ☞ L-4 ・ VTR ☞ O-2
- ・ USB ☞ J-6 ・ iPod ☞ K-5 ・ ハンズフリー ☞ P-1

● 車内にオーディオ リモコン スイッチが装着されている場合は、オーディオ リモコン スイッチで本機のAV機能を操作することができます。☞ Q-4

G-4 基本操作



タッチパネル部



パネル部

- パネル部の詳細につきましては「」各部の名称とはたらき」G-2を参照ください。
- ナビゲーション画面とはナビゲーションモード時を示します。
- オーディオ画面(オーディオモード画面)とは、FM/AM/CD/MP3/WMA/DVD/USB/iPod/SD/ワンセグ/VTRモード時を示します。「」G-9(モード指定がある場合は明記しています。)

各モードを選択する

すでに画面が表示状態になっている場合は、G-5手順 **2** へ進んでください。

- 1** 車のエンジンスイッチを I (アクセサリ) または II (ON) に入れる。

：起動初期画面を表示した後、前回電源を切る前に表示していたモードの画面になります。



起動初期画面 (VXM-128VSi)



起動初期画面 (VXM-128VSi)



(例)SDモード TOP画面



注意 車のエンジンスイッチを I (アクセサリ) のまま (エンジンを停止したまま) で長時間使用しないでください。車のバッテリーがあがる恐れがあります。

2

AUDIO を押す。

: AV SOURCE画面またはラストモード*画面が表示されます。ラストモード画面から他のモードに変えたい場合はもう一度**AUDIO**を押してAV SOURCE画面を表示させてください。

*印…前回最後に選択していたモード画面(OFF含む)

ディスク／SDカード未挿入または外部接続機器未接続の場合は、挿入または接続してください。

☞ B-4、B-5、J-5、K-4、O-3

3

操作したいモード(**FM／AM**／**CD／DVD**／**USB**／**iPod**／**SD**／**ワンセグ**／**VTR**)をタッチする。

: 選択したそれぞれのモード画面が表示されます。

AV SOURCE画面



■ 操作したいモード画面が表示された場合

① それぞれの項目をご覧ください、ご希望の操作を行なってください。

- ・ FM／AM ☞ H-1
- ・ CD／MP3／WMA ☞ I-1
- ・ USB ☞ J-1
- ・ iPod ☞ K-1
- ・ SD ☞ L-1
- ・ DVD ☞ M-1
- ・ ワンセグ ☞ N-1
- ・ VTR ☞ O-1

*音楽再生をしていた場合は前回の続きから再生を始めます。

映像の表示について



安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ映像を
ご覧になることができます。
(走行中は音声のみになります。)

※映像を表示するモードはDVD／ワンセグ／VTR／iPod*となり
ます。

*印…iPodは映像(ビデオ)再生時の場合となります。

(例)DVDモード画面(走行中)



注意

ディスクを挿入するときは、他のディスクが挿入されていないことを確認してから挿入してください。すでにディスクが入っていて2枚目を挿入しようとすると、ディスクにキズがつき故障の原因になります。

ディスクを入れる／取り出す

1

(TILT)を押す。

: ディスプレイ部が開きます。

2

ディスクを入れる／取り出す。

■ ディスクを入れる場合

① ディスク挿入口にディスクを挿入する。

: 自動でディスプレイ部が閉じ、再生を始めます。

■ ディスクを取り出す場合

① (イジェクト)を押す。

: ディスクがディスク挿入口より押し出されます。

※ディスプレイ部を閉じる場合は、 (TILT)を押してください。



アドバイス

- CDを取り出して再度再生を始めると、ディスクの最初の曲の頭から再生が始まります。
- DVDディスクを取り出して再度再生を始めるとリジューム再生(続きから再生)を行いません。
- 再生中に車のエンジンスイッチを変更した場合は、次にI(アクセサリ)またはII(ON)にすると、前に再生していた続きから再生を始めます。
- (イジェクト)を押したあと、ディスクをそのままにしておくと、ディスク保護のため約10秒後に自動的にディスクを本機に引き込み、再生が開始されます。

SDカードを入れる／取り出す

1

 (TILT)を押す。

: ディスプレイ部が開きます。

3

SDカードを入れる／取り出す。

■ SDカードを入れる場合


① SDカード挿入口にSDカードを差し込む。

: 自動でディスプレイ部が閉じます。

※SDモードを選択している場合は再生を始めます。

■ SDカードを取り出す場合


① SDカードを1回押して取り出す。

※ディスプレイ部を閉じる場合は、 (TILT)を押してください。

アドバンス

- SDカードを取り出して再度同じSDカードを挿入し再生を始めると、前に再生していた続きから再生を始めます。

- ※SDカード認識中に取り出した場合は、最初の曲の頭から再生する場合があります。

- 再生中にSDカードを取り出すとデータがこわれたり、SDカードが破損する恐れがあります。必ずSDモードを終了(AV電源OFF)して取り出してください。 G-8

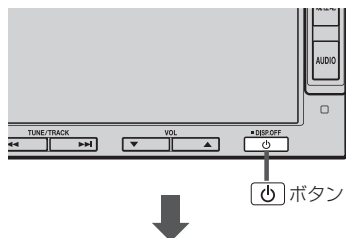
オーディオをOFFする

1  を押す。

: 画面に“OFF”と表示されオーディオの各モードを終了します。

もう一度押すと、AV電源をONします。

※前回、音楽またはDVDを再生していた場合はつづきから再生を始めます。



 ボタン



設定の保持について



決定のある画面では、**決定**をタッチすると設定が保持されます。

決定をタッチしないで**戻る**をタッチまたは**MENU** / **現在地**を押すと設定は保持されません。

※ **決定**のない画面では各設定のボタンを選択した時点で設定確定(設定保持)となります。

(例：映像／オーディオ設定など)

ページのスクロールについて

次ページがある場合、 /  タッチでページのスクロール(戻し／送り)表示することができます。

※走行中はスクロールできません。

AV SOURCE画面



選択可能状態



選択不可能状態
(イラストおよび文字が灰色表示)



※ USB 機器未接続 / SDカード未挿入の場合、それぞれのモードでメッセージが表示されます。



アドバイス

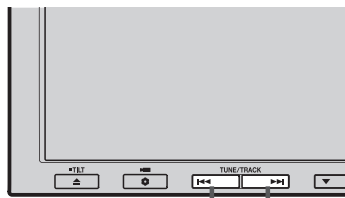
- USBモードを使用するには、USB 機器(USBフラッシュメモリ)を別売のUSBメモリーデバイスコードに接続しておく必要があります。[P J-5]
※ iPod接続時はUSB機器使用不可となります。
- iPodモードを使用するには、iPod本体と別売のiPod接続コードを別売のUSB接続ジャックに接続しておく必要があります。[P K-4]
※ USB機器接続時はiPod使用不可となります。
- SDモードを使用するにはSDカードを本機に挿入しておく必要があります。[P G-7]

操作パネル上のボタンを押して1曲ずつトラックを戻したり進めたりすることができます。

1

◀◀ / ▶▶ (トラック*¹) を押す。

：前のトラックに戻る、または次のトラックに進みます。



1 ◀◀ / ▶▶ ボタン(トラック)

■ 前のトラックに戻る場合

◀◀ を2回押す。

※ 1回押した場合は再生中の曲(トラック)の頭に戻ります。*²

■ 次のトラックに進む場合

▶▶ を押す。



アドバイス

● 画面をタッチして各モードのトラックリストより選択することもできます。

・ CD / MP3 / WMA [音] T-11

・ USB [音] J-10

・ iPod [音] K-8

・ SD [音] L-8

* 1 印…FM / AM / ワンセグモードでは選局、DVDモードではスキップと呼び名を変えています。

・ FM / AM [音] H-5

・ ワンセグ [音] N-14

・ DVD [音] M-9 ~ M-11

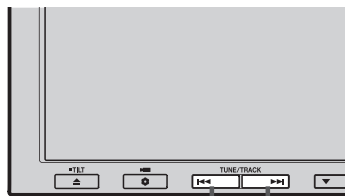
* 2 印…CD / MP3 / WMA / iPodモードのとき、トラック再生開始2秒以内に押した場合は、前のトラックの頭に戻ります。

1

◀◀ / ▶▶ (トラック／スキップ) を押し続ける。

：早戻し／早送りをします。

※DVDモードの場合、通常の6倍の速さでの早戻し／早送りをします。



1 ◀◀ / ▶▶ ボタン(トラック／スキップ)

■ 早戻しで戻る場合

◀◀ を押し続ける。

■ 早送りで進む場合

▶▶ を押し続ける。

再生状態表示

- ▶▶ : 通常再生
- ▶▶ : 早送り
- ◀◀ : 早戻し

(例)音楽再生の場合



アドハイス

- それぞれのボタンから手を離したところで通常再生を始めます。
- FM／AM／ワンセグモードのときに押し続けると自動選局を開始します。
 - ・FM／AM [F] H-5
 - ・ワンセグ [S] N-14

再生モード(リピート／ランダム／スキャン／シャッフル)を選択することができます。

1 再生したいモード(**リピート** / **ランダム** / **スキャン** / **シャッフル**)を選択する。

■ リピート(繰り返し)再生する場合

① **リピート** をタッチする。

：ボタンが点灯し、リピート再生されます。

※ **リピート** をタッチすることにより下記の
ように用途が変わります。



選択中の再生状態を表示

CD / iPod / SDモードの場合

今聞いているトラックのリピート再生
(ボタン点灯 / TOP画面のとき
TRACK マーク表示有)

通常再生(リピート解除)
(ボタン消灯 / マーク表示無)

MP3 / WMAモードの場合

今聞いているトラックのリピート再生
(表示灯点灯 / TOP画面のとき
TRACK マーク表示有)

今聞いているフォルダのリピート再生
(表示灯点灯 / TOP画面のとき
FOLDER マーク表示有)

通常再生(リピート解除)
(表示灯消灯 / マーク表示無)

■ ランダム(順序不同)再生する場合

① **ランダム** をタッチする。

：ボタンが点灯し、ランダム再生されます。

- ※ **ランダム** をタッチすることにより下記の
ように用途が変わります。



選択中の再生状態を表示

CDモードの場合

ディスク内の曲をランダム再生

(ボタン点灯／TOP画面のとき)



マーク表示有)

通常再生(ランダム解除)

(ボタン消灯／マーク表示無)

MP3／WMAモードの場合

選曲中フォルダ内の曲をランダム再生

(ボタン点灯／TOP画面のとき)



マーク表示有)

通常再生(ランダム解除)

(ボタン消灯／マーク表示無)

USB／SDモードの場合

今聞いているリストの中からランダム再生

(ボタン点灯／TOP画面のとき)



マーク表示有)

通常再生(ランダム解除)

(ボタン消灯／マーク表示無)



アトハイス

ランダム再生は、次に再生する曲を任意に決めるので、同じ曲が連続で再生されることがあります。

リピート／ランダム／スキャン／シャッフル再生

■ スキャン(イントロ)再生する場合

① **スキャン** をタッチする。

：ボタンが点灯し、曲の頭(イントロ)を約10秒再生し、次の曲へ移る動作を繰り返します。

※ **スキャン** をタッチすることにより下記のように用途が変わります。



選択中の再生状態を表示

CD／MP3／WMAモードの場合

ディスク内の曲をスキャン再生

(ボタン点灯／TOP画面のとき
 マーク表示有)

通常再生(スキャン解除)

(ボタン消灯／マーク表示無)

USB／SDモードの場合

今聞いているリストの中からスキャン再生

(ボタン点灯／TOP画面のとき
 マーク表示有)

通常再生(スキャン解除)

(ボタン消灯／マーク表示無)



スキャン解除すると再生中の曲で通常再生を続けます。

■ シャッフル(順序不同)再生する場合 ※ iPodモードのみ

① **シャッフル** をタッチする。

(例)シャッフル再生画面



選択中の再生状態を表示

：ボタンが点灯し、シャッフル再生されます。

※ **シャッフル** をタッチすることにより下記のように用途が変わります。

今聞いているリストの中からシャッフル再生

(ボタン点灯／TOP画面のとき
 マーク表示有)

今聞いているリストをアルバムごとにシャッフル再生

(ボタン点灯／TOP画面のとき
 マーク表示有)

通常再生(シャッフル解除)

(ボタン消灯／マーク表示無)



シャッフル再生は、同じ曲が連続で再生されることがあります。



- マーク表示中はそれぞれの再生モードを繰り返します。
- USBモードまたはSDモードで“フォルダリスト” (L-10、L-8) を選択している場合は、選択しているフォルダリストのランダム再生またはスキャン再生となります。

時計のみ表示させて音楽を聞くことができます。

1 各モードのTOP画面で、**切替**をタッチする。

：画面中央に時計が大きく表示されます。

※映像を表示するモードの場合、本設定はできません。

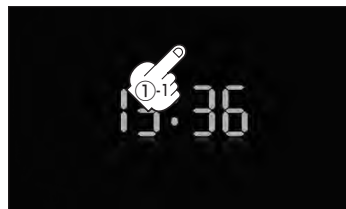
オーディオ画面
(SDモードTOP画面(例))



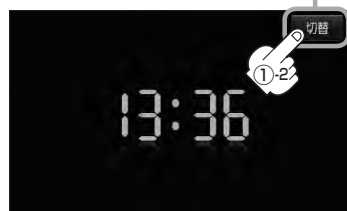
■ 再度、画面を表示する場合

①画面をタッチし、**切替**をタッチする。

：手順 **1** で表示させていたモードの再生画面が表示されます。



約5秒間表示
されます。



(例)SDモード TOP画面



アドバイス

音声はそのまま全画面を消すこともできます。(時計表示もなし)

🔊 「音声はそのまま画面を消す」Q-6

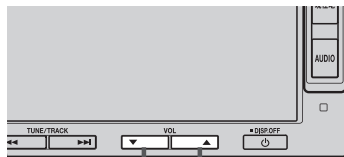
1

▼／▲(VOL)を押す。

：画面に現在の音の大きさ(0～40)を示す
音量表示が表示されます。

音量表示は約2秒間表示されます。

※押しつづけて調整することもできます。



1 ▼／▲(VOL)

▲を押すと音量を上げます。
(大きくなります。)

▼を押すと音量を下げます。
(小さくなります。)

SDモード(例)



音量表示



アドバース

●ナビゲーションの音声案内の音量調整は上記操作では調節できません。(画面をタッチして調整します。)

☞ 「音声案内の音量を調整する」F-33

●DVD/VTRモードの場合、音量は各モードで個別に設定できます。

※CDモードで音量を“10”に設定した場合、FM/AM/MP3/WMA/USB/iPod/SD/ワンセグモードの音量も“10”となります。

●(オプション)にミュート機能を設定している場合は、このボタンを押して音を消すことができます。

☞ 「オプションボタンの設定をする」F-36

今のモードの音声を聞きながら、地図を見たり、ナビゲーションの操作をすることができます。

1 各モード画面で、**現在地**を押す。

：音声はそのまま、画面がナビゲーション画面に変わります。

(例)SDモード TOP画面



■ 今聞いているモードの画面に戻す場合

① **AUDIO**を押す。

：今聞いているモードの画面に戻り、操作が可能になります。

再度、ナビゲーション画面を表示する場合は、**現在地**を押してください。

(例)SDモード TOP画面



アドバンス

オーディオ画面の音量調整 (G-16) や / (G-10、G-11) を使っての操作は、ナビゲーション画面のままでもできます。

G-18 音場の設定をする

再生する音楽に残響音を加え、いろいろな環境の音場を擬似的に再現することができます。
※ AV 電源 OFF (および交通情報画面) の場合、音場の設定をすることはできません。

1 オーディオ画面で **AUDIO** を押す。

: AV SOURCE 画面が表示されます。

2 **オーディオ設定** → **音場** をタッチする。

: 音場設定画面が表示されます。



交通情報画面 (LSP H-12) の場合、音場 (臨場感) は得られません。(ボタンは選択できません。)

3 **DSP** ★ をタッチし、お好みの音場 (**LIVE** / **HALL** / **STADIUM** / **CHURCH**) をタッチする。

: 選択した音場効果で再生されます。

ライブ
LIVE: 音場をライブハウスに設定します。

ホール
HALL: 音場をコンサートホールに設定します。

スタジアム
STADIUM: 音場をスタジアムに設定します。

チャーチ
CHURCH: 音場を残響音の多い教会に設定します。

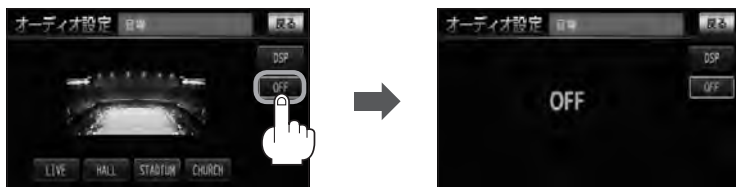


- 2スピーカーでは音場効果は得られません。
- 表示されるイラストは音場を表すためのイメージ図です。
- ★印... **DSP** を選択した時点で **HALL** が設定されます。(初期状態)



アドバース

- 音場効果(臨場感)をやめたい場合は **OFF** をタッチしてください。



- 音場設定中はオーディオ画面のとき、手順 **3** で選択した音場マークが表示されます。

オーディオ画面(SDモード画面(例))



マーク表示 (LIVE / HALL / STADIUM / CHURCH)

4

設定を終えるには、**AUDIO** を押す。

：選択中のオーディオ画面に戻ります。

イコライザー(音質)の設定をする

再生する音楽の音質を選択したり、イコライザーの微妙な音響調整をすることができます。
 ※ AV 電源 OFF (および交通情報画面) の場合、イコライザーの設定をすることはできません。

1 オーディオ画面で **AUDIO** を押す。

: AV SOURCE 画面が表示されます。

2 オーディオ設定 → **イコライザー** をタッチする。

: イコライザー画面が表示されます。



3 お好みの音質の選択または値を設定する。

■ お好みの音質を選択する場合

- ① 設定したい音質 (**POP** / **ROCK** / **JAZZ** / **USER1** / **USER2**) をタッチする。

: 音質が確定され、選択した音質で再生されます。
 ※さらにお好きな値に調整することもできます。
 [G-21]



イコライザー画面で **OFF** をタッチすると音質効果なし(±0のフラット状態)となります。



アドバイス

POP / **ROCK** / **JAZZ** の値は本機に既存の値が設定されています。 **USER1** / **USER2** のイコライザーの値は OFF 状態(±0)に設定されています。

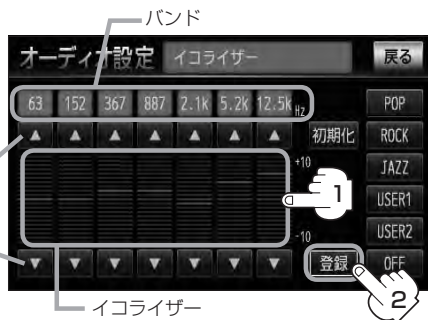
※お好きな値に調整することもできます。 [G-21]

□ お好きな値に調整するには

1. 値を調整する。

：イコライザーをタッチする方法と ▲ / ▼ をタッチして調整する方法の2種類があります。

- ▲ : レベルアップ
▼ : レベルダウン



イコライザー
※イコライザーの—の部分
が値(レベル)を表します。

2. **登録** をタッチする。

：調整した値で保存されます。

4

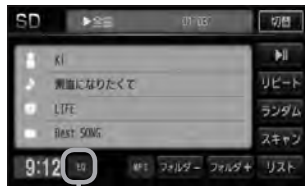
設定を終えるには、**AUDIO** を押す。

：選択中のオーディオ画面に戻ります。



- **登録** をタッチする前に音質を変更 (**POP** / **ROCK** / **JAZZ** / **USER1** / **USER2** を選択) すると、設定した値(レベル)は保存されません。
- イコライザー(音質)設定中はオーディオ画面のとき **ED** マークが表示されます。

オーディオ画面(SDモード画面(例))



マーク表示

イコライザーの値を初期値に戻す

調整した値を設定する前の値(初期値)に戻すことができます。

1

イコライザー画面で初期化したい音質 (**POP** / **ROCK** / **JAZZ** / **USER1** / **USER2**) をタッチする。

2

初期化 をタッチする。

：設定した値が工場出荷時の値に戻ります。



フェード・バランスの調整をする

前後左右のスピーカーの音量バランスを調整することができます。

- BALANCE^{バランス}：左または右スピーカーの音量調整
 - FADE^{フェード}：前または後ろスピーカー音量調整
- ※AV電源OFFの場合、フェード・バランスの調整することはできません。

1 オーディオ画面で[AUDIO]を押す。

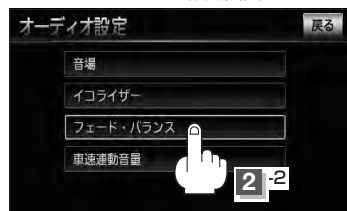
：AV SOURCE画面が表示されます。

2 オーディオ設定 → フェード・バランス をタッチする。

：フェード・バランス設定画面が表示されます。



オーディオ設定画面



3 調整したい項目(BALANCE^{バランス} / FADE^{フェード})の ◀ / ▶ または ▼ / ▲ をタッチする。

※車内イラストを直接タッチし、ポイント(値)を移動させて調整することもできます。



車内イラスト

■ BALANCE(左9～右9)調整の場合

- ▶ をタッチすると右スピーカーの音量が下がり、
- ◀ をタッチすると左スピーカーの音量が下がる。

■ FADE(前9～後9)調整の場合

- ▼ をタッチすると前スピーカーの音量が下がり、
- ▲ をタッチすると後ろスピーカーの音量が下がる。

4

設定を終えるには、**AUDIO** を押す。

：選択中のオーディオ画面に戻ります。



アドバイス

- **センター** をタッチすると“BALANCE”または“FADE”の値が“0”になり、ポイントを中心線上に戻すことができます。



- 調整時に ◀ / ▶ / ▼ / ▲ をタッチし続けると、連続的に変化します。
- 車内イラストは音の設定位置をあらわすイメージ図です。

車速連動音量を設定する

車の走行速度によってオーディオの音量を自動で調整します。

1 オーディオ画面で **AUDIO** を押す。

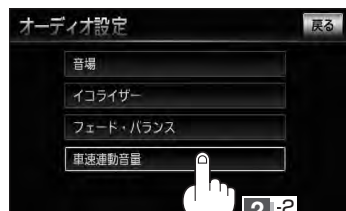
: AV SOURCE 画面が表示されます。

2 **オーディオ設定** → **車速連動音量** をタッチする。

: 車速連動音量画面が表示されます。



オーディオ設定画面



3 設定したい連動音量 (**LOW** / **MIDDLE** / **HIGH**) をタッチする。

: 車速(走行速度)に応じて音量変化は

- LOW…小さい
- MIDDLE…HIGHとLOWの間
- HIGH…大きい

となります。

■ 車速連動音量を設定しない場合

① **OFF** をタッチする。



連動音量

4 設定を終えるには、**AUDIO** を押す。

: 選択中のオーディオ画面に戻ります。



アドバンス

音量変化量

大

なし

遅

車速

(走行速度)

← 速

HIGH

MIDDLE

LOW

- 車速連動音量を設定することにより、加速に応じて自動的に音量を上げ、減速すると音量を下げ(小さくし)ます。
※高速走行中に発生するノイズによって聞こえにくくなるオーディオの音量を、自動で調整することができます。
- すでに設定を変更した場合はその設定で確定(決定)されます。

